

# 防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【北部地域】

まちづくりの課題		ワークショップでの意見 【松崎・佐波】
1 人口・世帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中心市街地における定住人口の回復</li> <li>○高齢化（高齢者世帯の増加）への対応</li> </ul>	<p><b>【人口・世帯】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中心部は人口減と高齢化が進んでいる。</li> <li>・松崎小学校の児童数は、マンションの居住世帯と国衛で保たれている。</li> <li>・戎町は人口が減り、子ども会がなくなった。</li> <li>・本橋、新橋辺りも子どもの数が減ってきている。新しく家を建てられる場所が少ないことが影響しているのでは。</li> <li>・マンションの居住者は子ども会に入らない世帯が多い。</li> <li>・松崎地区はマンション単独で自治会を結成するが、佐波地区は既存の自治会に入る仕組みになっている。</li> <li>・松崎小学校区は中学校が2箇所に分かれるが、佐波中学校に行く割合が少なく、友達と同じ学校に行くためにはじめから国府中学校区に住みたがる傾向がある。</li> </ul> <p><b>【商業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天神通りに人が少なく、夕方歩いていると、寂しい気持ちになる。</li> <li>・商店街の店主は他地域に住んでいる方が多い。</li> <li>・商店街の店舗がイオンやゆめタウンにテナントで入るようになってきている。</li> <li>・商店街に若い世代の方が出店するカフェなどが増えてきているが、地元では世代間の溝がある。</li> <li>・若い世代を中心に、買い物をインターネットで行うようになってきている。</li> <li>・高齢者が丸久の移動販売を利用している様子。</li> </ul> <p><b>【居住地】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松崎地区は特に空き家が多い。</li> <li>・以前に比べて地価が下がり、子育て世代も中心部の土地を購入しやすくなっている。</li> <li>・松崎地区の旧市街は道が狭くて車が入りづらいため、空き家になっても売れにくい。</li> </ul> <p><b>【公園】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園が少ない。少し大きい子の遊ぶ場所がない。ボール遊びができる公園がない。</li> <li>・遠くの公園を利用するには駐車場が必要。</li> <li>・白坂公園などで小さい子が遊べる。</li> </ul> <p><b>【交通】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄道駅がもう1～2つあると、学生が通学するのも便利が良いのでは。</li> <li>・バスは防府駅を基点に放射状に運行しているが、市内を回る循環ルートがない。</li> <li>・戎町に新しくバス停ができ、使われている様子がある（堀方面に行くバス）。</li> <li>・買い物に行く頻度で荷物の量が変わることが、交通手段にも影響するのでは（仕事をしている世代はまとめ買いが多い?）。</li> </ul> <p><b>【景観】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一時期、マンション建設に対する景観規制が話題になったが、結果的にマンションは建設された（山口市などでも同様）。</li> </ul> <p><b>【防災】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旧市街は道が狭く、消防車や救急車などの緊急車両が入らない。</li> </ul> <p><b>【歴史・文化】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防府の歴史的資源の活用と一言で言っても、縄文時代から人が住んでいたことを示す遺跡もある。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人としての基本的なマナーが守られなくなっている。</li> </ul>
2 産業環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人々が集う魅力ある商業空間の創出</li> </ul>	
3 市街地環境	<p><b>①中心市街地の再構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存事業と連携した市街地環境の改善と魅力ある商業空間の創出</li> <li>・新たな事業などの導入による中心市街地の活性化の支援</li> <li>・防災機能の向上</li> </ul> <p><b>②門前町などの旧市街地における環境改善</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の風土に配慮した市街地基盤の改善と防災機能の強化</li> </ul> <p><b>③地域周辺部における市街地環境整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活基盤の整備と建築物などの適切な誘導による、良好な居住環境の形成</li> </ul> <p><b>④公園・緑地など公共空間の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆとりとやすらぎを与える新たな公園・緑地の整備</li> <li>・既存の広場や新たな公園・緑地の整備による市街地における防災機能の向上</li> </ul> <p><b>⑤歴史的文化遺産の活用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・点在する歴史的文化遺産を活用した、防府らしさを感じさせるまちづくりの推進</li> </ul>	

# 防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【北部地域】

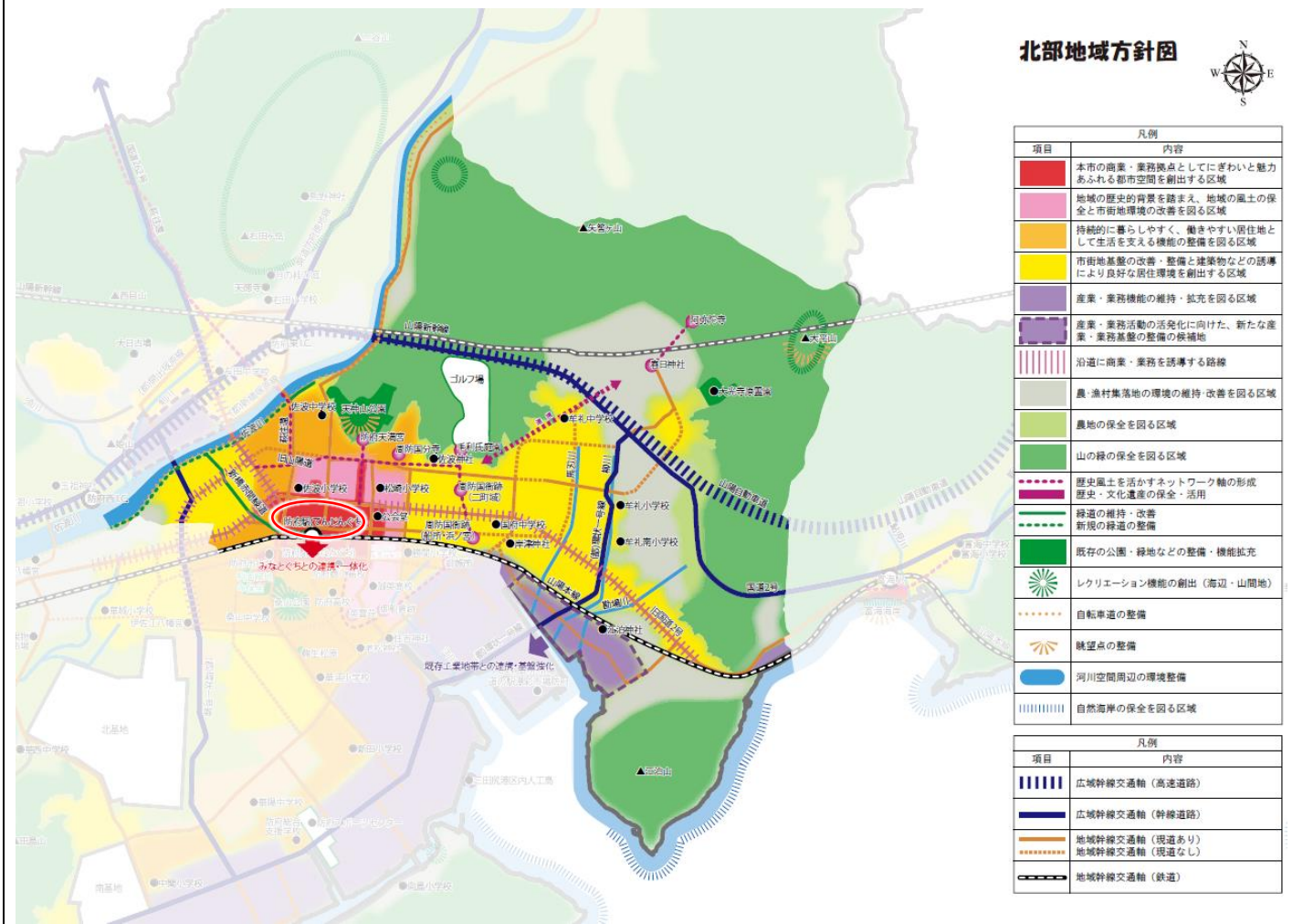
まちづくりの方針（案）		ワークショップでの意見 【松崎・佐波】
まちづくりの目標	歴史と共存する魅力ある地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中心部に人が戻ってくる施策を                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家の対策など、中心部に人が戻ってくる施策が必要。</li> <li>・中心部にマンション以外のものもつくっていく必要がある。</li> </ul> </li> <li>●住む場所を絞っていく                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域内の人口を減らさないようにしたい。</li> <li>・住む場所は集約した方が、将来的に公共投資などの無駄がかなり省けるのでは。</li> </ul> </li> <li>●歩行環境の改善                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・交差点の横断方法を、歩車分離でなくスクランブル交差点にすると、回遊しやすくなる。（道路構造上、縁石をなくす必要がある。）</li> </ul> </li> <li>●防府駅周辺の市街地環境の充実や来街者の利便性の向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・市庁舎が北口に移転するのであれば、ある程度高層化し、屋上を市民に開放してまちを眺められるようにすると、市民の満足度が高まるのでは。</li> <li>・市役所単独では使わない時間が出てくるため、複合化してほしい（アスパラートも行事がないときは人がおらず、ただの箱になっている）。</li> <li>・市営駐車場など、無料で停められる場所があると安心して出かけられる。図書館も駐車場代を払って利用する感覚が馴染まない。</li> <li>・駅に車で迎えに行くときなど、通行幅が狭く、大回りしなければならないため不便（てんじんぐちもみなとぐちも）。</li> </ul> </li> <li>●高齢者が利用しやすいバスの循環ルートの導入                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者向けにコミュニティバス（循環ルート）が必要。</li> </ul> </li> <li>●鉄道駅を増やして利用者の利便性を上げたい                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・貨物駅が、人が乗り降りできる駅になると良い。</li> </ul> </li> </ul>
特徴あるまちづくりに向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>①歴史の再認識と利活用 （防府天満宮・周辺の街並み、阿弥陀寺、毛利氏庭園、周防国街跡、周防国分寺など）</li> <li>②広域拠点としての市街地形成 （防府駅てんじんぐちを中心とする中心市街地）</li> <li>③周辺部における良好な居住環境の形成 （道路や公園などの生活基盤の整備、建築物などの適切な誘導、緑地の整備、緑化の推進など）</li> <li>④水辺の活用 （河川の安全確保、地域にうるおいを与える自然空間、水辺に親しめる環境整備など）</li> </ul>	
まちづくりの方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>①土地利用に関する方針                             <ul style="list-style-type: none"> <li>■商業地（防府駅周辺、幹線道路沿道）</li> <li>■住宅地（旧市街地、周辺の住宅地）</li> <li>■産業（産業基盤）</li> <li>■農地（農業基盤）</li> <li>■自然環境・景観・レクリエーション</li> </ul> </li> <li>②施設整備に関する方針                             <ul style="list-style-type: none"> <li>■道路・交通</li> <li>■公園・緑地</li> <li>■河川・下水道</li> </ul> </li> <li>③地域環境の形成に関する方針                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史・文化を活かした個性あるまちづくりを進める</li> <li>・にぎわいと魅力あふれた中心市街地をつくる</li> <li>・自然を守るまちづくり</li> <li>・災害に強く安全で安心して暮らせるまちをつくる</li> </ul> </li> </ul>	

# 防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【北部地域】

## 【地域の拠点の候補】

### ○防府駅北口の中心市街地

- ・地域の拠点となり得るのはこの辺りでは。
- ・防府駅の南側は、高校などの動く余地のない土地が多い。





# 防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【北部地域】

まちづくりの課題		ワークショップでの意見【牟礼】
1 人口・世帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中心市街地における定住人口の回復</li> <li>○高齢化（高齢者世帯の増加）への対応</li> </ul>	<p><b>【人口・世帯】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの数が減少している。</li> <li>・坂本団地は高齢化が進んでいる。</li> </ul> <p><b>【商業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・牟礼の人は近場の丸久で買い物する人が多いが、イオンタウンの方が安いものを売っている。</li> <li>・坂本団地に移動販売が来るが、一品につきプラス10円されるため高い。</li> </ul> <p><b>【雇用】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業が少ない（税収も少ない）。</li> </ul> <p><b>【居住地】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空地が増えてきている。</li> </ul> <p><b>【道路】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路幅が狭い。</li> <li>・北東部は坂が多い。</li> </ul> <p><b>【公園】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもがボール遊びをできない。</li> </ul> <p><b>【交通】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの本数が少なく使いづらい。使う人が減るのでますます便数が減っている。</li> <li>・牟礼からはバスで医療センターへ直接は行けない。乗り換えがあると運賃も高くなる。</li> <li>・北東部は坂道が多いため、バスなどが必要。</li> <li>・自治会で相乗り・送迎のボランティアをしている。このような取り組みを広めていく必要がある。</li> </ul> <p><b>【公共施設の配置】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の西側に施設が偏っているのではないかと（スポーツセンターなど）。</li> </ul> <p><b>【景観】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空地にソーラーパネルを設置するところが増えており、目立つ。所有者が県外の人だと管理がしやすく良いのだろうが、景観的には良くない。</li> </ul> <p><b>【観光】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大平山のロープウェイがなくなったのは残念。 （昔は学校のイベントで上った。子どもが小さいので記憶に残る歳になると乗せたいと思っていたが、その前になくなってしまった。ロープウェイがあるところはあまりないため、観光資源になると思っていた。）</li> <li>・県外から知人が来ると、天満宮～国分寺～毛利邸～阿弥陀寺をまわって、最後に大平山へ連れて行く。このルートはいつも喜ばれる。</li> <li>・大平山は瀬戸内海まで見渡せ、景色が良いため市民にも観光客にも良い場所。頂上の公園も広くてよく整備されている。</li> </ul> <p><b>【レクリエーション】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者も楽しめるようなスポーツ施設がほしい。</li> </ul> <p><b>【医療】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・耳鼻科・皮膚科がほしい。</li> </ul> <p><b>【防災】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山陽道の南や市街地の北側などに、管理されていないため池が増えている。葦が茂ってよろしくない。また、地震等で堤防が決壊すると斜面下の住宅地が危ない。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが3人以上いる世帯には優しい施策がある。</li> </ul>
2 産業環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人々が集う魅力ある商業空間の創出</li> </ul>	
3 市街地環境	<p><b>①中心市街地の再構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存事業と連携した市街地環境の改善と魅力ある商業空間の創出</li> <li>・新たな事業などの導入による中心市街地の活性化の支援</li> <li>・防災機能の向上</li> </ul> <p><b>②門前町などの旧市街地における環境改善</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の風土に配慮した市街地基盤の改善と防災機能の強化</li> </ul> <p><b>③地域周辺部における市街地環境整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活基盤の整備と建築物などの適切な誘導による、良好な居住環境の形成</li> </ul> <p><b>④公園・緑地など公共空間の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆとりとやすらぎを与える新たな公園・緑地の整備</li> <li>・既存の広場や新たな公園・緑地の整備による市街地における防災機能の向上</li> </ul> <p><b>⑤歴史的文化遺産の活用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・点在する歴史的文化遺産を活用した、防府らしさを感じさせるまちづくりの推進</li> </ul>	

# 防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【北部地域】

まちづくりの方針（案）		ワークショップでの意見 【牟礼】
まちづくりの目標	歴史と共存する魅力ある地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>●空地の有効活用                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地権者が空き地を活用しやすいような制度をつくっては。</li> <li>・空き地を活用（換地するなど）して、バスの通れる道路幅員を確保することは考えられないか。</li> </ul> </li> <li>●牟礼公民館の建て直しに合わせた地域の拠点づくり                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・牟礼公民館は土砂災害の恐れがある立地のため、別の場所に建て直し、地域活動の拠点としたい。</li> </ul> </li> <li>●バスルートや小型車両の導入による交通の利便性向上                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・道が狭いためバスの車両はミニバスにすると良い。</li> <li>・バスの利用状況を見ながら目的地に直接行けるルートづくりが必要。</li> </ul> </li> <li>●地域での助け合い                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・元気な高齢者には地域で活躍していただく。</li> <li>・高齢者の買い物や通院のお手伝いを、地域の人で行う。</li> </ul> </li> <li>●大平山を活かした観光ルート                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・天満宮から大平山にかけて周回ルートをつくり、観光資源とする。</li> <li>・大平山の山頂で楽しめるような店などがあっても良い。</li> <li>・ロープウェイを復活させて、市民は運賃を優遇すると良いのでは。</li> </ul> </li> <li>●効果的な観光PRの実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨今の御朱印ブームにあやかったり、流行のSNS媒体を活用するなど、防府を効果的にPRすると良いのでは。</li> </ul> </li> <li>●企業の誘致                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・防府市にあった労働集約型の企業を誘致するとよいのでは。</li> </ul> </li> </ul>
特徴あるまちづくりに向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>①歴史の再認識と利活用 (防府天満宮・周辺の街並み、阿弥陀寺、毛利氏庭園、周防国街跡、周防国分寺など)</li> <li>②広域拠点としての市街地形成 (防府駅てんじんぐちを中心とする中心市街地)</li> <li>③周辺部における良好な居住環境の形成 (道路や公園などの生活基盤の整備、建築物などの適切な誘導、緑地の整備、緑化の推進など)</li> <li>④水辺の活用 (河川の安全確保、地域にうるおいを与える自然空間、水辺に親しめる環境整備など)</li> </ul>	
まちづくりの方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>①土地利用に関する方針                             <ul style="list-style-type: none"> <li>■商業地（防府駅周辺、幹線道路沿道）</li> <li>■住宅地（旧市街地、周辺の住宅地）</li> <li>■産業（産業基盤）</li> <li>■農地（農業基盤）</li> <li>■自然環境・景観・レクリエーション</li> </ul> </li> <li>②施設整備に関する方針                             <ul style="list-style-type: none"> <li>■道路・交通</li> <li>■公園・緑地</li> <li>■河川・下水道</li> </ul> </li> <li>③地域環境の形成に関する方針                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史・文化を活かした個性あるまちづくりを進める</li> <li>・にぎわいと魅力あふれた中心市街地をつくる</li> <li>・自然を守るまちづくり</li> <li>・災害に強く安全で安心して暮らせるまちをつくる</li> </ul> </li> </ul>	

# 防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【北部地域】

## 【地域の拠点の候補】

### ①アルク周辺（旧2号と環状1号線の交差点付近）

・幹線道路沿いであり、商業施設も集積しており、現在の牟礼の拠点ではないか。

### ②牟礼小学校・牟礼南小学校・牟礼公民館と連たんするところ

・駅まで3kmという立地や、広い土地が多くあることから、活用できる可能性があるのではないか。

・松崎牟礼線が延伸されると交通利便性も高くなり、新しい拠点をつくるのにちょうど良い。

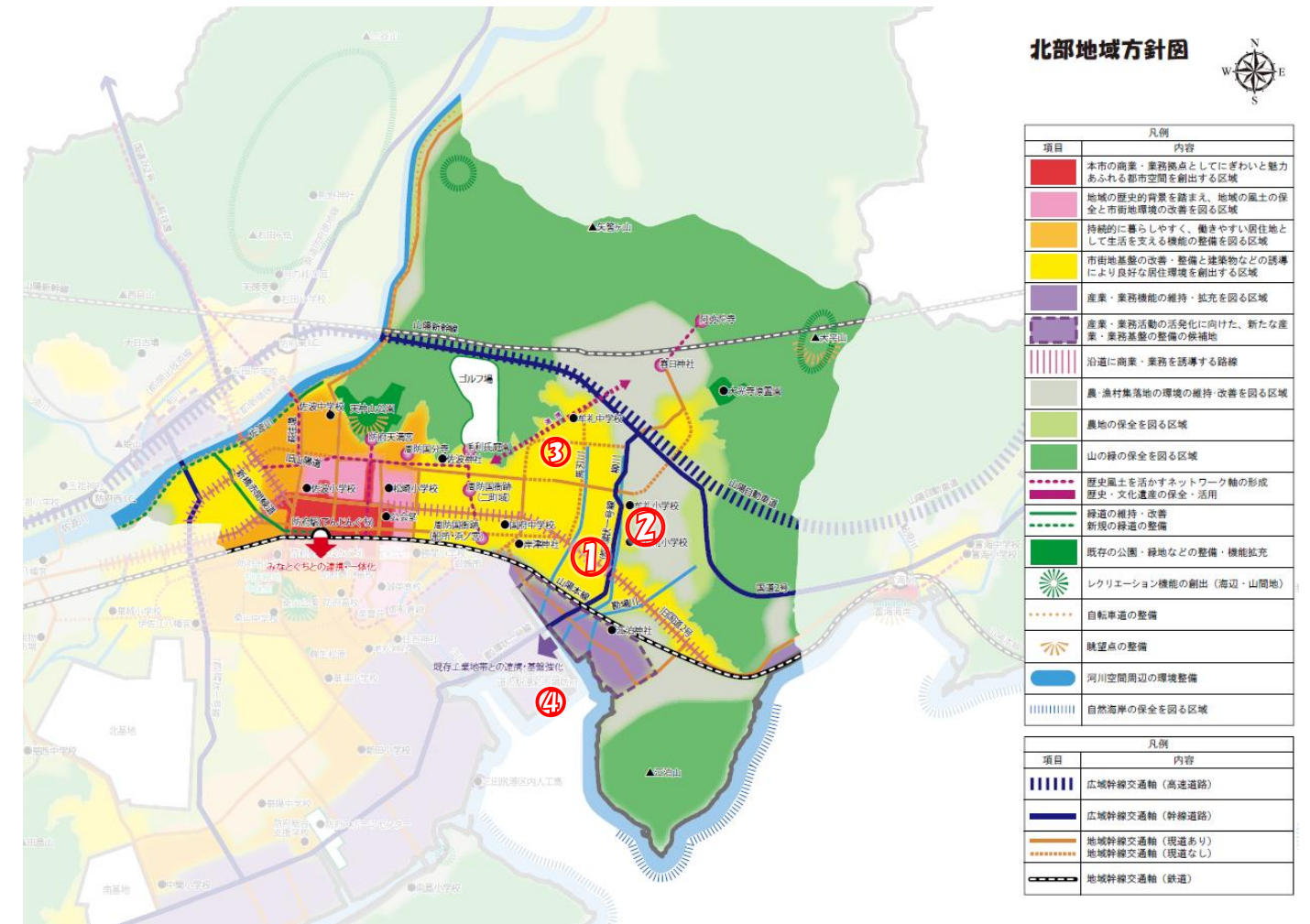
・大型のショッピングモールをつくと良いのでは。

### ③花木センターの周辺

・あまり使っていない市有地で、南側に公園があり、地区の中心部である。ここに市東部のスポーツセンターや高齢者の健康センターがあると良い。

### ④潮彩市場周辺

・余っている土地を活用して、野島からの船着き場を移転整備してはどうか。



# 防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【北部地域】

まちづくりの課題		ワークショップでの意見 【牟礼南】
1 人口・世帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中心市街地における定住人口の回復</li> <li>○高齢化（高齢者世帯の増加）への対応</li> </ul>	<p><b>【人口・世帯】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街化調整区域のため、他地区からの転入がほとんどない。</li> <li>・人口が減っているため、子ども会の人数も減ってきている。</li> <li>・子どもの人数が少なく、イベントが成立しない。</li> </ul> <p><b>【公園】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊ぶ場所はあるが、入れなくなっている（雇用促進住宅）。</li> <li>・広場はあるが、遊具はない。</li> <li>・子どもを遊ばせていると、「うるさい」と怒られることがある。</li> <li>・子どもが遊べる小さな公園があるなどの環境が必要。</li> </ul> <p><b>【道路】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通学路にカーブミラーが設置されていない箇所があり、整備が必要。</li> </ul> <p><b>【交通】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通の便が悪いため、車で移動する人がほとんどである。</li> <li>・バスの乗り継ぎが悪い。バスを乗り継ぐことを想定して路線が組まれていない。</li> <li>・昔よりもバスのルートが増えたため、防府駅からバスに乗る際、目的地に行くのがどのバスなのかが分かりにくい。</li> </ul> <p><b>【住環境】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・街灯を自治会で維持管理していくことが大変。灯りがついていない街灯が多くある。</li> <li>・太陽光発電の音がうるさい。</li> <li>・もともと畑や田んぼであった場所にソーラーパネルを設置するところが増えており、風が強い日や台風の日に飛んでこないか心配（とても頑丈なつくりには見えない）。</li> </ul>
2 産業環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人々が集う魅力ある商業空間の創出</li> </ul>	
3 市街地環境	<p><b>①中心市街地の再構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存事業と連携した市街地環境の改善と魅力ある商業空間の創出</li> <li>・新たな事業などの導入による中心市街地の活性化の支援</li> <li>・防災機能の向上</li> </ul> <p><b>②門前町などの旧市街地における環境改善</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の風土に配慮した市街地基盤の改善と防災機能の強化</li> </ul> <p><b>③地域周辺部における市街地環境整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活基盤の整備と建築物などの適切な誘導による、良好な居住環境の形成</li> </ul> <p><b>④公園・緑地など公共空間の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆとりとやすらぎを与える新たな公園・緑地の整備</li> <li>・既存の広場や新たな公園・緑地の整備による市街地における防災機能の向上</li> </ul> <p><b>⑤歴史的文化遺産の活用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・点在する歴史的文化遺産を活用した、防府らしさを感じさせるまちづくりの推進</li> </ul>	



# 防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【北部地域】

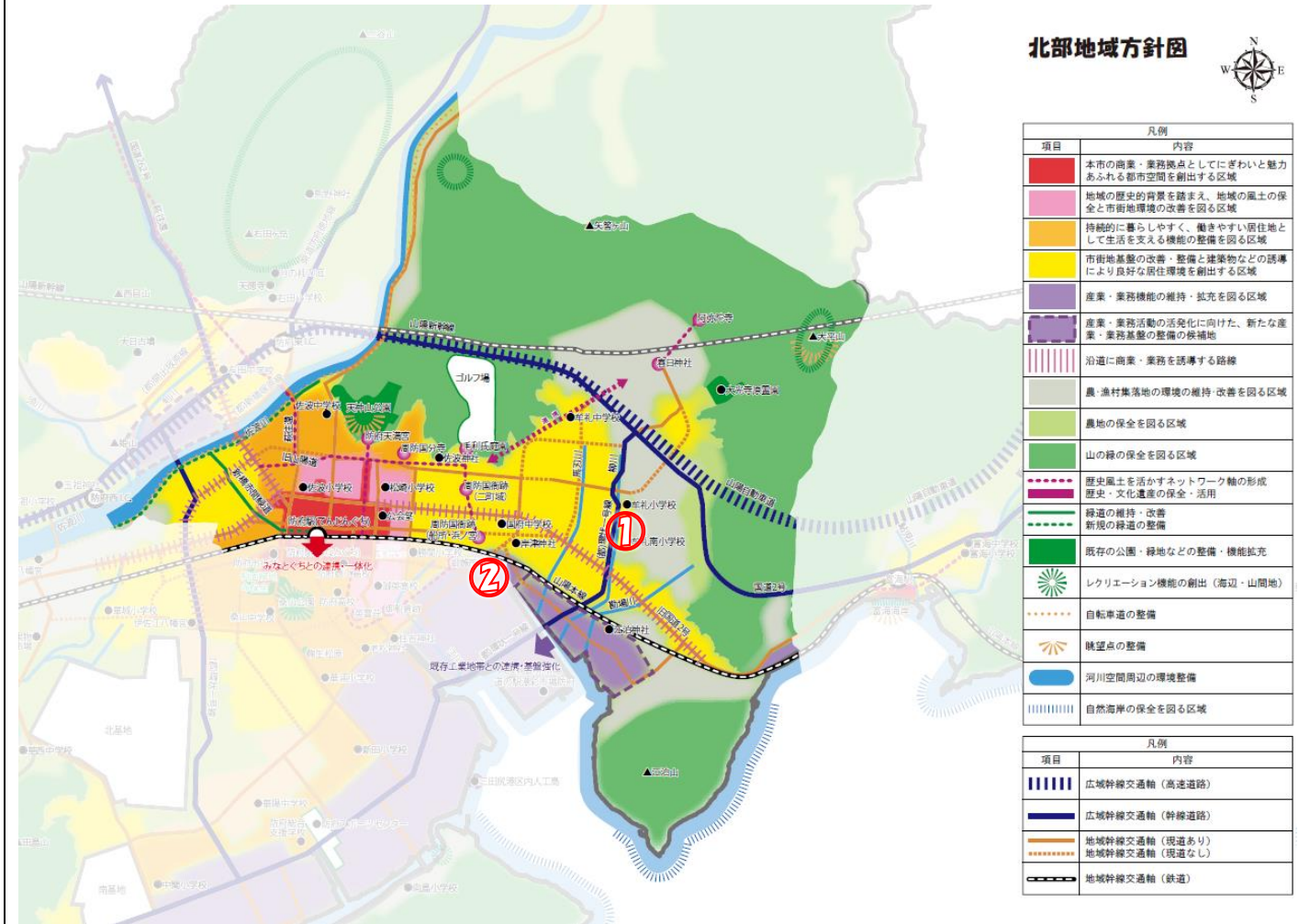
まちづくりの方針（案）		ワークショップでの意見【牟礼南】
まちづくりの目標	歴史と共存する魅力ある地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域に人が戻ってくる施策を                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力的だと感じる地域が近くにあるため、同じような環境をつくりたい。</li> <li>・宅地造成を行い、魅力的な住環境をつくることで、新たな住人を呼び込みたい。</li> <li>・たくさん人が住めるように、住環境を整えたい。</li> </ul> </li> <li>●現在地域に住んでいる人を定住させる施策を                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門学校をつくるなど、学べる環境を増やすことで定住を促進できないか。</li> <li>・空き家を活用したり、アパートから戸建てに建て替えるなど、住み続けてもらうための方策を考えては。</li> </ul> </li> <li>●子育て環境の整った地域へ                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが家の近所で遊べるように、小さくても良いので公園を整備してほしい。</li> <li>・学校が遠い地域があるため、宅地造成と合わせて学校に近い場所に住宅を建てては。</li> </ul> </li> <li>●地域イベントを充実させ、活気のある地域へ                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・お祭りやイベント等が衰退してきているため、活発化したい（防府まつりなど）。</li> <li>・市全体の方針がある一方で、各地域へのフォローも充実させてほしい（街灯の維持管理、地域イベントへの支援など）。</li> </ul> </li> </ul>
特徴あるまちづくりに向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>①歴史の再認識と利活用 (防府天満宮・周辺の街並み、阿弥陀寺、毛利氏庭園、周防国街跡、周防国分寺など)</li> <li>②広域拠点としての市街地形成 (防府駅てんじんぐちを中心とする中心市街地)</li> <li>③周辺部における良好な居住環境の形成 (道路や公園などの生活基盤の整備、建築物などの適切な誘導、緑地の整備、緑化の推進など)</li> <li>④水辺の活用 (河川の安全確保、地域にうるおいを与える自然空間、水辺に親しめる環境整備など)</li> </ul>	
まちづくりの方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>①土地利用に関する方針                             <ul style="list-style-type: none"> <li>■商業地（防府駅周辺、幹線道路沿道）</li> <li>■住宅地（旧市街地、周辺の住宅地）</li> <li>■産業（産業基盤）</li> <li>■農地（農業基盤）</li> <li>■自然環境・景観・レクリエーション</li> </ul> </li> <li>②施設整備に関する方針                             <ul style="list-style-type: none"> <li>■道路・交通</li> <li>■公園・緑地</li> <li>■河川・下水道</li> </ul> </li> <li>③地域環境の形成に関する方針                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史・文化を活かした個性あるまちづくりを進める</li> <li>・にぎわいと魅力あふれた中心市街地をつくる</li> <li>・自然を守るまちづくり</li> <li>・災害に強く安全で安心して暮らせるまちをつくる</li> </ul> </li> </ul>	



# 防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【北部地域】

## 【地域の拠点の候補】

- 牟礼公民館周辺
  - ・ 地域の人が集まるコミュニティの拠点
- イオンタウンの周辺
  - ・ 普段の買い物の拠点



# 防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【南部地域】

まちづくりの課題		ワークショップでの意見 【勝間】
1 人口・世帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>○既成市街地や集落地における人口の定住化</li> <li>○周辺地域における人口・世帯の増加への対応</li> </ul>	<p><b>【人口・世帯】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若い人が集まる場所がない。</li> <li>・世帯数は増えているが人口は微減している。</li> <li>・駅近のマンションは便利が良いため、生活便利性の低い地域に住んでいた高齢者が引っ越してきており、高齢者が多くなってきている。</li> <li>・子どもは防府市外（中国地方など）へ進学、就職する人が多い。</li> <li>・高校は多いが、県内就職する人が少ない。</li> </ul> <p><b>【商業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商業施設が育たない。すぐに潰れてしまう。</li> <li>・潮彩市場が道の駅になり、市外から来た人で賑わっているが、地元の人あまり利用しない。</li> <li>・イオンタウンなどがあり便利であるが、道が分かりにくいいため整備してほしい。</li> </ul> <p><b>【雇用】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工場には県外の人が多く就職している。</li> </ul> <p><b>【居住地】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防府市は狭い地域に海と平野と山があり、とても住みやすい。</li> <li>・防府駅周辺の地価が高い。</li> <li>・住宅は増えているが、どこから人が流れてきているのか分からない。</li> <li>・準工業地域があるが工業化は程よい程度で、居住地としては住みやすい。</li> </ul> <p><b>【道路】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路が分かりにくく、市外や県外から来た人は迷ってしまう（特にイオンタウン周辺）。</li> <li>・行き止まりが多い（特にイオンタウン周辺）。</li> </ul> <p><b>【公園】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防府市内で一番公園が多いが、スポーツができる公園が少ない。</li> <li>・公園のトイレが汚い（特にイオンの近くの公園にあるトイレ）。</li> <li>・昔は飲み屋が多かったため公園のトイレを汚す人も多く、管理の問題でトイレが少なかったが、今は飲み屋も減ったため、防災面でももう少し増やすと良いのでは。</li> </ul> <p><b>【交通】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・勝間は駅まで近いが普段は車しか使わない。</li> <li>・バスの交通網が途切れているため、利用するには乗り換えが伴う。</li> <li>・潮彩市場へのシャトルバスは運賃が上がってから利用者が減った様子。</li> </ul> <p><b>【歴史・文化】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的な建物があるため、開発を妨げられる場合がある。</li> </ul> <p><b>【防災】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災面では他地域よりも土砂災害や佐波川の増水などの心配がなく、比較的安全な地域である。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野田学園のテニスコートがあるため、高校生など人の流れがある。</li> </ul>
2 産業環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>○三田尻港区内の人工島計画の推進や新たな産業・業務地の形成による物流機能の強化や道路環境の充実による周辺地域との連携の強化</li> </ul>	
3 市街地環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>①旧市街地・集落地における居住環境の改善 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地基盤の整備による居住環境の改善と防災機能の強化</li> </ul> </li> <li>②防府駅みなとぐちの活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・防府駅てんじんぐちと一体となった、魅力ある商業・業務空間の形成</li> </ul> </li> <li>③周辺地域における市街地形成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活基盤の整備と建築物などの適切な誘導による居住環境の改善</li> <li>・新規の開発区域における先行的な基盤整備による新たな居住空間の創出</li> </ul> </li> <li>④歴史性を認識したまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に築かれてきた風土や歴史性を踏まえた個性ある市街地環境の形成</li> </ul> </li> <li>⑤公園など公共空地の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・人々の生活にゆとりと安心を与える公園・緑地の整備</li> </ul> </li> </ul>	

防府市都市計画マスタープラン 地域別ワークショップ【南部地域】

まちづくりの方針（案）		ワークショップでの意見 【勝間】
まちづくりの目標	港を活かし産業空間と共存する魅力ある地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 防府の人口流出を抑える                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・若い世代が防府から出ていかないよう、道路の整備や若い世代向けの店舗を増やして住みやすくする必要がある。</li> </ul> </li> <li>● 防府への分かりやすい動線の確保                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・他県の人にも分かりやすい道路の整備が必要（特にイオンタウン周辺）。</li> </ul> </li> <li>● 観光地を結ぶ交通網の整備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・防府駅を拠点として、駅から潮彩市場や天満宮、大平山へ観光客を送り出せるようにしては。（大平山はきれいだが活かされていないため、人が大平山まで流れるよう誘導する）</li> <li>・天満宮までは歩けるが潮彩市場までは遠いため、再度、無料のシャトルバスを運行しては。</li> </ul> </li> <li>● 観光地の魅力を伝える                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・エリア別に魅力的な地域資源があるため、特色を持たせて活かしたい。</li> <li>・萩往還をアレンジして周辺の店に人が集まるようにしては。</li> </ul> </li> <li>● 港の活用                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・潮彩市場は野島の方々にとって重要な店舗であり、現在も多くの人が利用している。</li> <li>・島からのフェリーと防府駅へのバスがスムーズに連絡するよう工夫する。</li> </ul> </li> </ul>
特徴あるまちづくりに向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 水辺を活用したまちづくり （港の周辺に発達した旧市街地や集落地）</li> <li>② 本市を支える産業基盤の充実 （臨海部の工業地帯の産業基盤の強化や充実）</li> <li>③ 市街地環境の改善と農地との共存 （地域の歴史性を踏まえた市街地基盤の改善、都市機能の強化、秩序ある土地利用、営農環境の保全、市街化調整区域の環境維持など）</li> <li>④ 広域拠点としての市街地形成 （防府駅みなとぐちの拠点性）</li> </ul>	
まちづくりの方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 土地利用に関する方針                             <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 商業地（防府駅周辺、幹線道路沿道）</li> <li>■ 住宅地（旧市街地、周辺の住宅地）</li> <li>■ 産業（産業基盤）</li> <li>■ 農地（農業基盤）</li> <li>■ 自然環境・景観・レクリエーション</li> </ul> </li> <li>② 施設整備に関する方針                             <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 道路・交通</li> <li>■ 公園・緑地</li> <li>■ 河川・下水道</li> </ul> </li> <li>③ 地域環境の形成に関する方針                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史・文化を活かした個性あるまちづくりを進める</li> <li>・自然を守るまちづくり</li> <li>・海に近い地域の特性を活かしたまちづくりを進める</li> <li>・てんじんぐちと連携した魅力ある市街地をつくる</li> <li>・災害に強く安全で安心して暮らせるまちをつくる</li> </ul> </li> </ul>	

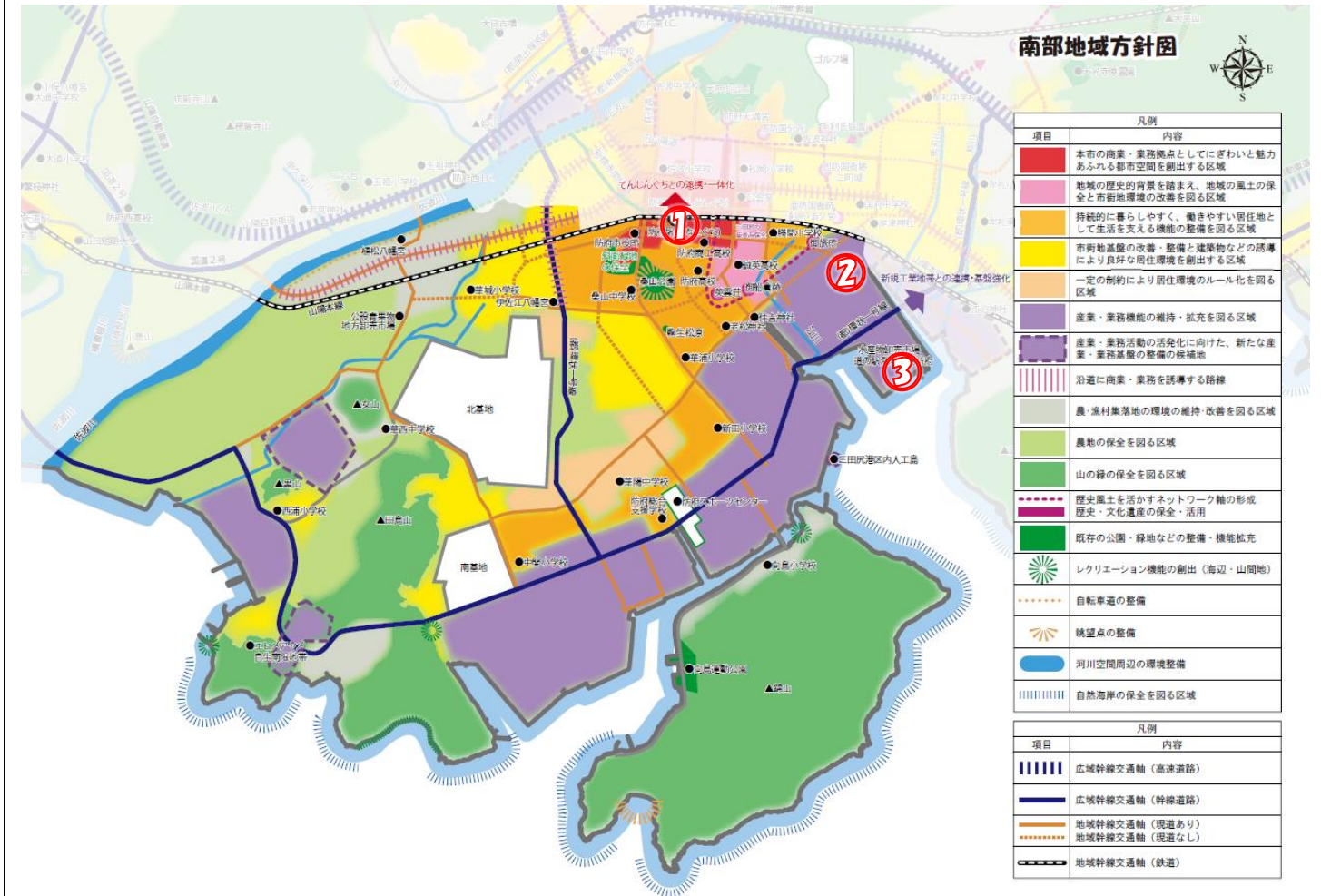


# 防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【南部地域】

## 【地域の拠点の候補】

### ○潮彩市場周辺とイオンタウン周辺

- ・観光の拠点として提案したい。
- ・潮彩市場とイオンタウン、防府駅を拠点とし、この3拠点を結ぶことで、外から来る人が目的を持って防府を訪れることができる。





# 防府市都市計画マスタープラン 地域別ワークショップ【南部地域】

まちづくりの課題		ワークショップでの意見 【華浦】
1 人口・世帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>○既成市街地や集落地における人口の定住化</li> <li>○周辺地域における人口・世帯の増加への対応</li> </ul>	<p><b>【人口・世帯】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口が減り、空き家が増えている。</li> </ul>
2 産業環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>○三田尻港区内の人工島計画の推進や新たな産業・業務地の形成による物流機能の強化や道路環境の充実による周辺地域との連携の強化</li> </ul>	<p><b>【商業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スーパーなどの商業施設が市の西側に多くでき、中心部には少なくなったため、車を持っていない人にとっては住みにくい地域になってきている。</li> <li>・昔と比べて店舗の種類が限られているため、不便である。</li> <li>・今ある店舗もいずれ閉めてしまう可能性があるため、高齢者の買い物環境がより不便にならないか心配。</li> <li>・日用品等を売っている店に行くのに、大きな道路を渡らなければならないため、高齢者が出かけるのに支障がある。</li> </ul>
3 市街地環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>①旧市街地・集落地における居住環境の改善 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地基盤の整備による居住環境の改善と防災機能の強化</li> </ul> </li> <li>②防府駅みなとぐちの活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・防府駅てんじんぐちと一体となった、魅力ある商業・業務空間の形成</li> </ul> </li> <li>③周辺地域における市街地形成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活基盤の整備と建築物などの適切な誘導による居住環境の改善</li> <li>・新規の開発区域における先行的な基盤整備による新たな居住空間の創出</li> </ul> </li> <li>④歴史性を認識したまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に築かれてきた風土や歴史性を踏まえた個性ある市街地環境の形成</li> </ul> </li> <li>⑤公園など公共空地の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・人々の生活にゆとりと安心を与える公園・緑地の整備</li> </ul> </li> </ul>	<p><b>【居住地】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単身高齢者が施設へ入り、誰も住まなくなった家が空き家になる。そういった家が地域内にいくつもある。</li> <li>・道が狭く、車が入りづらいため、若い世代が移り住んで来ない。</li> <li>・道が狭いため、新しい建物を建てるのが難しい。</li> </ul> <p><b>【交通】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定の場所へ行くバスしか無いため不便。</li> </ul> <p><b>【防災】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所が指定されているものの、設備が整っていないため、災害が起きた時に対応できないのでは。</li> <li>・体育館の屋根が吊り天井のままの学校（避難所）もあるため、災害時に危険。</li> <li>・消防車や救急車が入れない地域が多くあり危険。</li> </ul> <p><b>【歴史・文化】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校で地域の歴史を学ぶ機会が少ない。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・街灯はあるが電気がついていないものがほとんどである。自治会だけで維持管理をすることが困難。</li> <li>・産婦人科が少なく、故郷で出産ができないため、若い世代にとっては住みにくい環境である。</li> </ul>

防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【南部地域】

まちづくりの方針（案）		ワークショップでの意見 【華浦】
まちづくりの目標	港を活かし産業空間と共存する魅力ある地域づくり	<p>●歩いて暮らせる地域へ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の生活を維持しながら、歩いて暮らせる環境を整えたい。</li> <li>・スーパーの移動販売車を活用すると、高齢者の生活が便利になるのでは。</li> </ul> <p>●子どもを見守る環境を整える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ぐるみで子どもの教育をすることで、子育てしやすい地域になる。</li> <li>・地域の中で歴史や文化を教える（ウォークラリー、華浦かるたの活用）。</li> <li>・コミュニティスクールや子ども食堂など、地域の子供たちが集う場所をつくりたい。</li> <li>・スーパーなどで余った食材を貧困家庭に届けるなど、民間と行政が連携して地域をフォローしては。</li> <li>・子どもが遊べる公園を整備し、災害時の避難場所としても機能するようにしては。</li> </ul> <p>●高齢者が利用しやすい交通環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小型で巡回するコミュニティバスを導入し、乗り継ぎもできるように時間間隔も調整しては。</li> <li>・デマンドタクシーを導入してほしい。</li> </ul> <p>●地域の防災性を向上させる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時にはトイレの問題が1番大きいので、すぐに仮設トイレを使えるように設備を整えてほしい。各避難所の駐車場等にマンホールトイレを設置しては。</li> <li>・川の水を利用してトイレの水を流せるような仕組みを考えるべき。</li> <li>・自主防災組織だけでなく、地域のコミュニティ単位でも防災に備える。</li> <li>・地域の人が気軽に参加できるような防災まちづくりを行っていく。</li> <li>・市役所を建て替える際は、災害時に開放できるようなつくりにしてほしい。</li> </ul>
特徴あるまちづくりに向けて	<p>①水辺を活用したまちづくり (港の周辺に発達した旧市街地や集落地)</p> <p>②本市を支える産業基盤の充実 (臨海部の工業地帯の産業基盤の強化や充実)</p> <p>③市街地環境の改善と農地との共存 (地域の歴史性を踏まえた市街地基盤の改善、都市機能の強化、秩序ある土地利用、営農環境の保全、市街化調整区域の環境維持など)</p> <p>④広域拠点としての市街地形成 (防府駅みなとぐちの拠点性)</p>	
まちづくりの方針	<p>①土地利用に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■商業地（防府駅周辺、幹線道路沿道）</li> <li>■住宅地（旧市街地、周辺の住宅地）</li> <li>■産業（産業基盤）</li> <li>■農地（農業基盤）</li> <li>■自然環境・景観・レクリエーション</li> </ul> <p>②施設整備に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■道路・交通</li> <li>■公園・緑地</li> <li>■河川・下水道</li> </ul> <p>③地域環境の形成に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史・文化を活かした個性あるまちづくりを進める</li> <li>・自然を守るまちづくり</li> <li>・海に近い地域の特性を活かしたまちづくりを進める</li> <li>・てんじんぐちと連携した魅力ある市街地をつくる</li> <li>・災害に強く安全で安心して暮らせるまちをつくる</li> </ul>	

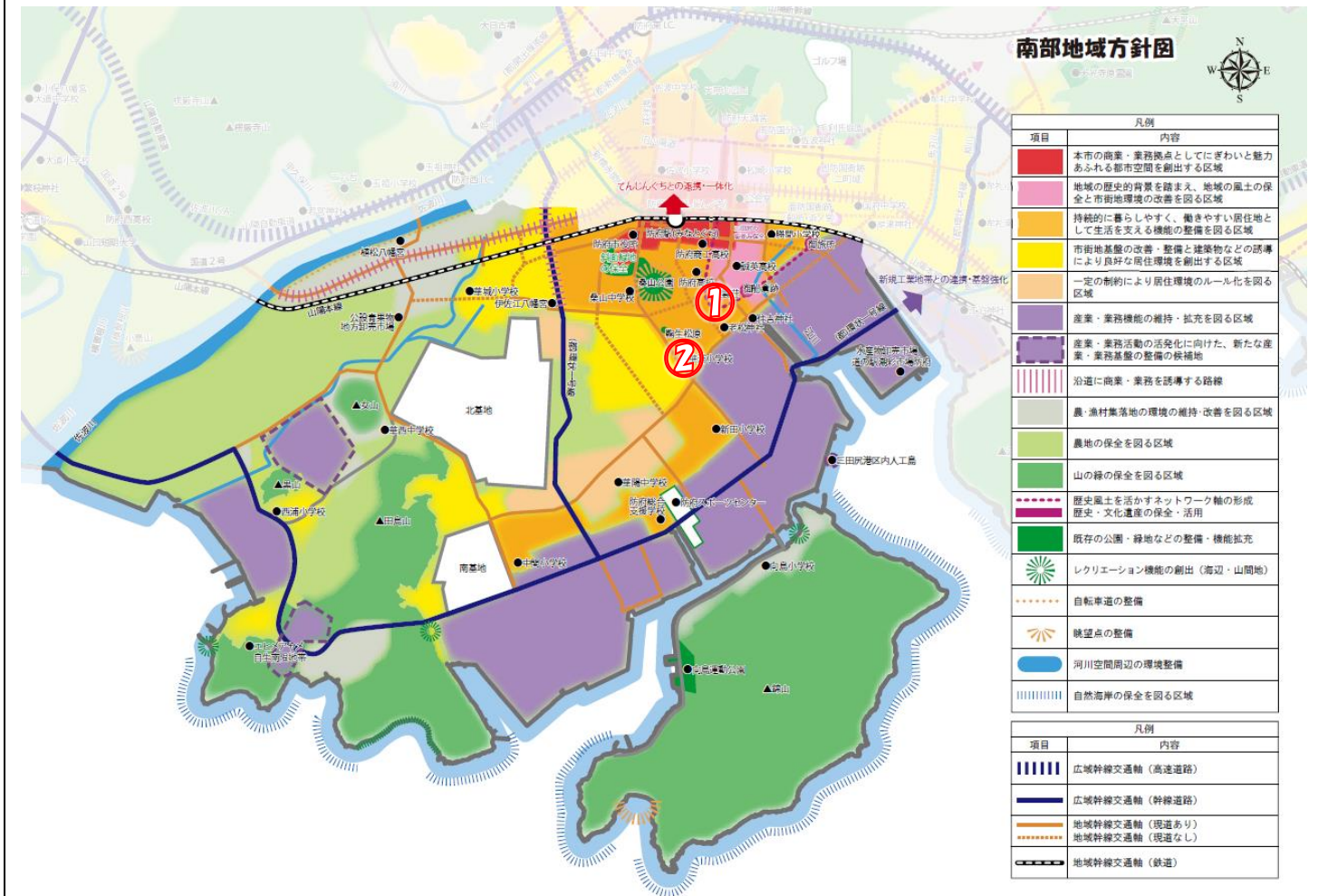
【地域の拠点の候補】

①英雲荘の周辺（案1）

・公民館を英雲荘の辺りに移設し、歴史と文化の拠点としたい。また、避難場所も兼ねた災害時の拠点にできると良い。

②華浦小学校の周辺（案2）

・公民館を華浦小学校の周辺に移設し、拠点性を持たせては。





# 防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【南部地域】

まちづくりの課題		ワークショップでの意見 【新田】
1 人口・世帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>○既成市街地や集落地における人口の定住化</li> <li>○周辺地域における人口・世帯の増加への対応</li> </ul>	<p><b>【人口・世帯】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若い人の転入が増えている。</li> <li>・新田小学校の児童数は減少している。</li> <li>・高齢者の定住率は高い。</li> <li>・西須賀辺りは世帯分離が少ない。</li> <li>・20～40歳代の外国人の出稼ぎ労働者が増えている。</li> </ul> <p><b>【商業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物など生活環境には満足している。</li> <li>・中心市街地の商店街には駐車場がないため、出かける機会は少ない。</li> </ul> <p><b>【居住地】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田んぼの宅地開発が増えている。</li> </ul> <p><b>【道路】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・側溝の蓋がされていない箇所が多く、落下の危険性がある。</li> <li>・防府環状線（県道58号）の向島入口付近は、中央分離帯があるが反射板がないため、雨天は視界不良である。</li> <li>・宅地開発が多く、そのたびに水道管工事などが行われ、道路が継ぎはぎで凸凹になっている。高齢者は特に歩みにくい。</li> <li>・道幅が狭く、すれ違いが困難な道がある。</li> </ul> <p><b>【公園】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園のトイレなどが整備されていない。</li> <li>・子どもがボール遊びできるような公園が少ない。</li> <li>・向島運動公園へはお花見やテニスを目的に行くことがある。その際の移動手段は車である。</li> <li>・桑山公園は街灯が少なく駐車場がないなど整備が不十分で、せっかくの自然環境を活かせていない。また、野犬がおり怖いため、普段は行かない。</li> </ul> <p><b>【交通】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民の移動手段はほとんどが自家用車。</li> <li>・バスの本数が少ないため、運転できなくなったときは不安。</li> </ul> <p><b>【歴史・文化】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・塩田跡地や楯取夫妻のお墓といった歴史的な場所がある。</li> </ul> <p><b>【医療・福祉】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院は多く満足しているが、内科が少ない印象がある。</li> <li>・老人ホームなど、高齢者の福祉施設は増えている。</li> </ul> <p><b>【防災】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海拔が低いため、津波などの水害対策に不安がある。</li> <li>・田んぼは水の逃げ場となるため水害対策の一助となるが、近年の宅地開発により田んぼが減っているため、水害に弱くなってきているのではないか。</li> <li>・道路環境が悪く、災害時の避難に不安がある。夜間に発災したときなどは、高齢者は逃げられないのではないか。</li> </ul>
2 産業環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>○三田尻港区内の人工島計画の推進や新たな産業・業務地の形成による物流機能の強化や道路環境の充実による周辺地域との連携の強化</li> </ul>	
3 市街地環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>①旧市街地・集落地における居住環境の改善 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地基盤の整備による居住環境の改善と防災機能の強化</li> </ul> </li> <li>②防府駅みなとぐちの活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・防府駅てんじんぐちと一体となった、魅力ある商業・業務空間の形成</li> </ul> </li> <li>③周辺地域における市街地形成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活基盤の整備と建築物などの適切な誘導による居住環境の改善</li> <li>・新規の開発区域における先行的な基盤整備による新たな居住空間の創出</li> </ul> </li> <li>④歴史性を認識したまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に築かれてきた風土や歴史性を踏まえた個性ある市街地環境の形成</li> </ul> </li> <li>⑤公園など公共空地の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・人々の生活にゆとりと安心を与える公園・緑地の整備</li> </ul> </li> </ul>	



防府市都市計画マスタープラン 地域別ワークショップ【南部地域】

まちづくりの方針（案）		ワークショップでの意見 【新田】
まちづくりの目標	港を活かし産業空間と共存する魅力ある地域づくり	<p>●多文化・多世代のコミュニティ形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・増加する出稼ぎの外国人とコミュニケーションをとり、地域の防犯性を高める必要がある。</li> <li>・公園の草取りや地域の見守りなど、地域の保全活動は高齢者が中心に行っているが、今後は若い世代の人も参加するようにしたい。</li> </ul> <p>●市民の憩いの場となる海辺の環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カネボウの撤退など、海沿いの産業地帯は衰退している。昔できた潮干狩りを復活させるなど、地域の子どもやお年寄りが遊ぶことのできる海沿いの環境に戻りたい。</li> <li>・（桑山や）向島の緑、海沿いの立地という自然環境を活かしたまちにしたい。</li> </ul> <p>●防府のスポーツの拠点に</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ソルトアリーナを中心として、子どもが運動を楽しめる環境を形成したい。</li> <li>・将来的には甲子園の予選が行えるような野球場の整備もできるとよい。</li> </ul> <p>●防災性や交通利便性の向上を目的とした道路整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時に円滑に避難できるよう、道路の整備を進める必要がある。</li> <li>・空き家や空地を活用して道路を拡幅する。</li> <li>・道路の舗装状況は行政側でも確認すると良い。</li> </ul>
特徴あるまちづくりに向けて	<p>①水辺を活用したまちづくり （港の周辺に発達した旧市街地や集落地）</p> <p>②本市を支える産業基盤の充実 （臨海部の工業地帯の産業基盤の強化や充実）</p> <p>③市街地環境の改善と農地との共存 （地域の歴史性を踏まえた市街地基盤の改善、都市機能の強化、秩序ある土地利用、営農環境の保全、市街化調整区域の環境維持など）</p> <p>④広域拠点としての市街地形成 （防府駅みなとぐちの拠点性）</p>	
まちづくりの方針	<p>①土地利用に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■商業地（防府駅周辺、幹線道路沿道）</li> <li>■住宅地（旧市街地、周辺の住宅地）</li> <li>■産業（産業基盤）</li> <li>■農地（農業基盤）</li> <li>■自然環境・景観・レクリエーション</li> </ul> <p>②施設整備に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■道路・交通</li> <li>■公園・緑地</li> <li>■河川・下水道</li> </ul> <p>③地域環境の形成に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史・文化を活かした個性あるまちづくりを進める</li> <li>・自然を守るまちづくり</li> <li>・海に近い地域の特性を活かしたまちづくりを進める</li> <li>・てんじんぐちと連携した魅力ある市街地をつくる</li> <li>・災害に強く安全で安心して暮らせるまちをつくる</li> </ul>	

# 防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【南部地域】

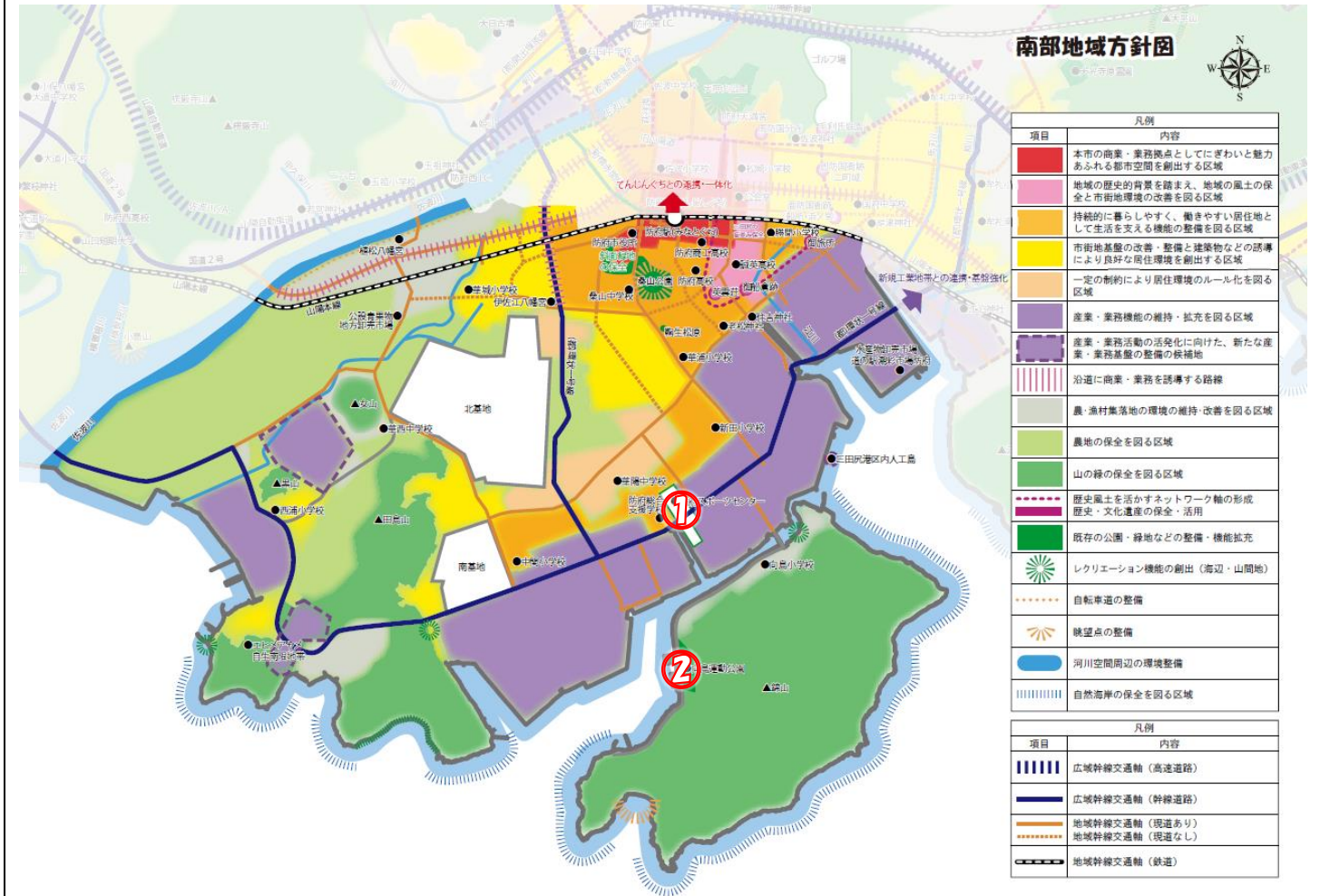
## 【地域の拠点の候補】

### ①向島運動公園

- ・公園の自然環境を活かし、子どもや高齢者の娯楽としての拠点となると良い。

### ②ソルトアリーナ

- ・防府市のスポーツの拠点として、今後は子どもが遊びやすい環境へも整備していけると良い。



# 防府市都市計画マスタープラン 地域別ワークショップ【南部地域】

まちづくりの課題		ワークショップでの意見 【向島】
1 人口・世帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>○既成市街地や集落地における人口の定住化</li> <li>○周辺地域における人口・世帯の増加への対応</li> </ul>	<p><b>【人口・世帯】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・島の少子化がかなり進んでおり、かつては500人以上いた小学校の生徒が現在では21人まで落ち込んでいる。</li> <li>・実感として、7～8割の若者が島から出て行ってしまっている。</li> <li>・新婚夫妻を対象としたアパートを建て、最近1組入居した。</li> </ul> <p><b>【商業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物は本島まで行くが、車があれば不便は感じない。</li> </ul> <p><b>【居住地】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・島の北部では住宅が密集している。</li> <li>・空き家や空き地が多い。</li> </ul> <p><b>【交通】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝は夜勤明けと出勤の車で大渋滞が起こっている。</li> <li>・路線バスはあるが、病院へ行く高齢者以外の利用者はほとんどおらず、診療が始まる8時台のバスを除いて乗客はほとんどいない。</li> <li>・車のない高齢者には路線バスがある。</li> <li>・小学校は島にあるが、中学校は遠く、自転車で通うのが大変。</li> <li>・通学路の街路樹が伸びており、車や自転車の死角となり危ない。</li> <li>・海辺の道は塩水が吹きかかるため、車はワイパーをかけながら走行しなければならない。</li> </ul> <p><b>【景観】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・向島運動公園の桜が有名。市内からも多くの人が見に来ている。釣りができる場所としても人気がある。</li> <li>・近年のお花見シーズンは、来場者が出すゴミが問題となっている。</li> </ul> <p><b>【自然】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天然記念物のたぬきは見たことがない。</li> <li>・野犬が多く、小学校の校庭に寝そべっていることもあり危険。怪我人も数人出ている。</li> </ul> <p><b>【防災】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がけ崩れを心配している。</li> </ul>
2 産業環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>○三田尻港区内の人工島計画の推進や新たな産業・業務地の形成による物流機能の強化や道路環境の充実による周辺地域との連携の強化</li> </ul>	
3 市街地環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>①旧市街地・集落地における居住環境の改善 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地基盤の整備による居住環境の改善と防災機能の強化</li> </ul> </li> <li>②防府駅みなとぐちの活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・防府駅てんじんぐちと一体となった、魅力ある商業・業務空間の形成</li> </ul> </li> <li>③周辺地域における市街地形成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活基盤の整備と建築物などの適切な誘導による居住環境の改善</li> <li>・新規の開発区域における先行的な基盤整備による新たな居住空間の創出</li> </ul> </li> <li>④歴史性を認識したまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に築かれてきた風土や歴史性を踏まえた個性ある市街地環境の形成</li> </ul> </li> <li>⑤公園など公共空地の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・人々の生活にゆとりと安心を与える公園・緑地の整備</li> </ul> </li> </ul>	

防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【南部地域】

まちづくりの方針（案）		ワークショップでの意見 【向島】
まちづくりの目標	港を活かし産業空間と共存する魅力ある地域づくり	<p>●人の流れを向島にも</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ほうふ花燃ゆ周遊バスを再開させ、お花見シーズンには公園の桜まで来てもらえるようにしたい。</li> <li>・桜を保全して観光客を増やしたい。</li> <li>・向島運動公園の駐車場を増やせると良い。</li> <li>・橋がもう一本増えると、交通の便がさらに良くなるのでは。</li> </ul> <p>●若い人も住みたいまちに</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家をリフォームするなど、利活用を推進する。</li> <li>・外から来た人も向島（市街化調整区域）に家が建てられるようにしたい。</li> <li>・若い世代の方に入居してもらいやすい住宅（アパートなど）を増やす。</li> </ul> <p>●交通の便をみんなにとって便利に</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バス停が遠い人のために、途中からでも乗車できるようなサービスにする。</li> </ul>
特徴あるまちづくりに向けて	<p>①水辺を活用したまちづくり （港の周辺に発達した旧市街地や集落地）</p> <p>②本市を支える産業基盤の充実 （臨海部の工業地帯の産業基盤の強化や充実）</p> <p>③市街地環境の改善と農地との共存 （地域の歴史性を踏まえた市街地基盤の改善、都市機能の強化、秩序ある土地利用、営農環境の保全、市街化調整区域の環境維持など）</p> <p>④広域拠点としての市街地形成 （防府駅みなとぐちの拠点性）</p>	
まちづくりの方針	<p>①土地利用に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■商業地（防府駅周辺、幹線道路沿道）</li> <li>■住宅地（旧市街地、周辺の住宅地）</li> <li>■産業（産業基盤）</li> <li>■農地（農業基盤）</li> <li>■自然環境・景観・レクリエーション</li> </ul> <p>②施設整備に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■道路・交通</li> <li>■公園・緑地</li> <li>■河川・下水道</li> </ul> <p>③地域環境の形成に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史・文化を活かした個性あるまちづくりを進める</li> <li>・自然を守るまちづくり</li> <li>・海に近い地域の特性を活かしたまちづくりを進める</li> <li>・てんじんぐちと連携した魅力ある市街地をつくる</li> <li>・災害に強く安全で安心して暮らせるまちをつくる</li> </ul>	



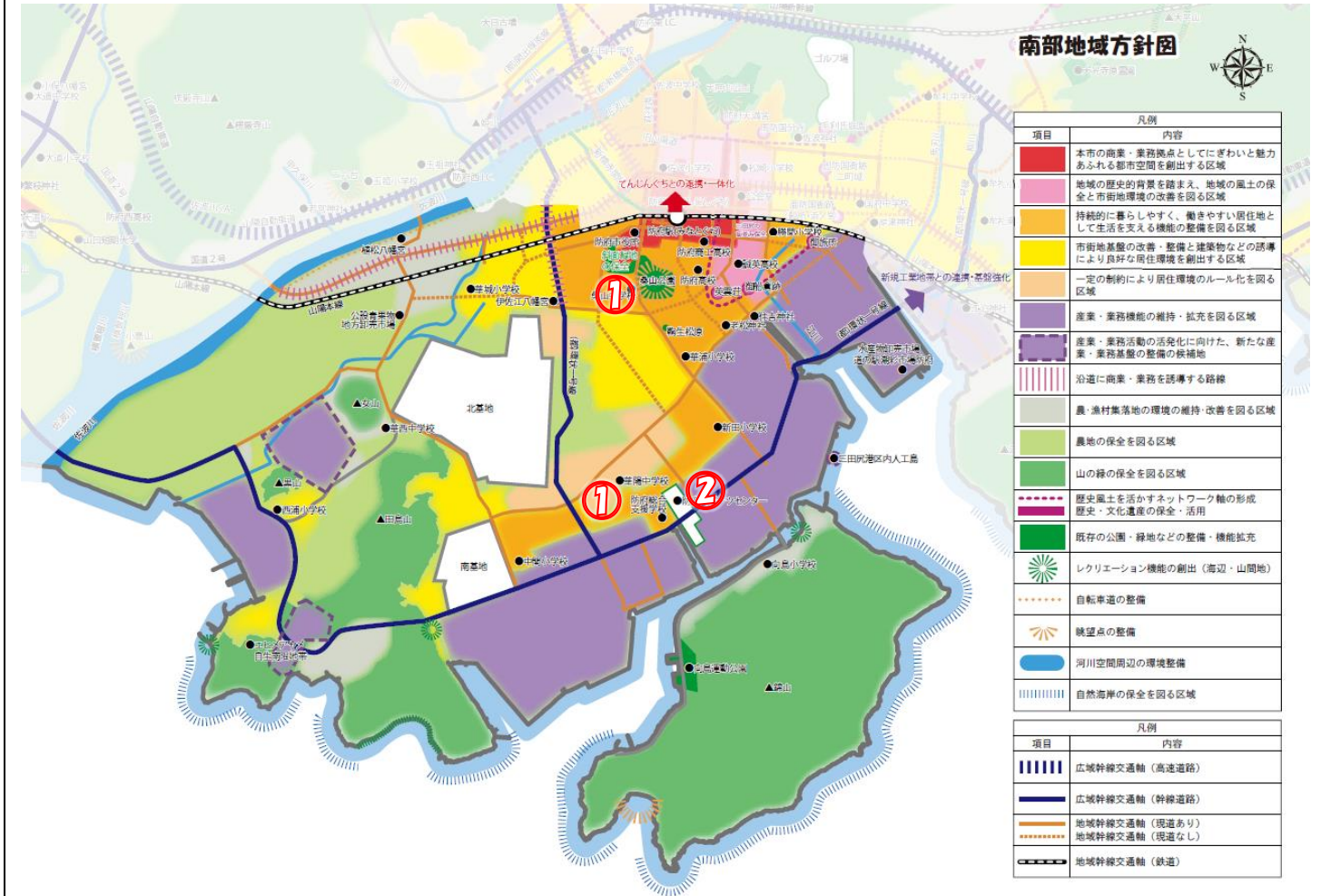
【地域の拠点の候補】

①華陽中学校付近、桑山中学校付近など

- ・学校があれば、子どもも大人も集まる拠点になる。
- ・幹線道路の側にあり、人の流れもある。

②防府スポーツセンター付近

- ・スポーツができる場所があるため、人が集まってくる拠点になる。
- ・イベントなども開催ができる。



# 防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【南部地域】

まちづくりの課題		ワークショップでの意見 【中関】
1 人口・世帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>○既成市街地や集落地における人口の定住化</li> <li>○周辺地域における人口・世帯の増加への対応</li> </ul>	<p><b>【人口・世帯】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各自治会から小学校にあがる子どもの数が減っている。</li> </ul> <p><b>【商業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的な買い物などの不便はない。県道中ノ関港新田線より南のエリアは生活の不便は少ない。</li> </ul> <p><b>【居住地】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県道中ノ関港新田線付近では開発が増え、田んぼが減ってきている。</li> <li>・中関は街路灯が改良されて明るくなった。LEDになり虫も少なくなった。</li> </ul> <p><b>【公園】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中関公園の公衆トイレが古く、汚い。お祭りの際などに子どもが使用できず困る。</li> <li>・開発する際に余った土地でつくったような公園が多い。</li> </ul> <p><b>【交通】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今は自家用車で移動しているが、将来自分で運転できなくなるときの不安。</li> <li>・バスの便数が少ないので、利用しようにもできない。</li> <li>・学生や総合医療センターに行く方がバスを利用している様子。</li> <li>・自宅からバス停までが遠いと、必要になったときに利用しにくいかもしれない。</li> <li>・祖母などがバスを利用することを想定すると、バス停までの送迎なしでは難しい。</li> <li>・雨の日の利用も大変。</li> </ul> <p><b>【景観】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・植樹帯の維持管理が課題。国体や緑化祭などがあると手入れをする。</li> </ul> <p><b>【防災】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害の種類によっては不安がある。高潮、田島山の土砂崩れなどが心配。</li> <li>・天気で予測できるものについては、早めの避難を心がければ、ある程度対処できる。</li> <li>・避難所である華陽中学校が低いところにあるため、そこに向かって避難するのに不安がある。</li> <li>・避難場所や避難方法が災害の種類によって異なる。</li> </ul> <p><b>【歴史・文化】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中関本町の街並みに、昔の名残を少し感じられる。塩竈神社もある。</li> </ul> <p><b>【自然】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然が多い。</li> <li>・昔は佐波川が中関の方に流れていた。その名残もあり、清水川の水がきれい。</li> </ul>
2 産業環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>○三田尻港区内の人工島計画の推進や新たな産業・業務地の形成による物流機能の強化や道路環境の充実による周辺地域との連携の強化</li> </ul>	
3 市街地環境	<p><b>①旧市街地・集落地における居住環境の改善</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地基盤の整備による居住環境の改善と防災機能の強化</li> </ul> <p><b>②防府駅みなとぐちの活用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防府駅てんじんぐちと一体となった、魅力ある商業・業務空間の形成</li> </ul> <p><b>③周辺地域における市街地形成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活基盤の整備と建築物などの適切な誘導による居住環境の改善</li> <li>・新規の開発区域における先行的な基盤整備による新たな居住空間の創出</li> </ul> <p><b>④歴史性を認識したまちづくりの推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に築かれてきた風土や歴史性を踏まえた個性ある市街地環境の形成</li> </ul> <p><b>⑤公園など公共空地の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人々の生活にゆとりと安心を与える公園・緑地の整備</li> </ul>	

まちづくりの方針（案）		ワークショップでの意見 【中関】
まちづくりの目標	港を活かし産業空間と共存する魅力ある地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子どもや高齢者が暮らしやすい地域に                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用しやすい公園の整備や防犯対策などにより、子どもが暮らしやすい地域にする必要がある。</li> <li>・高齢者が増えていくため、暮らしやすい地域にする必要がある。</li> </ul> </li> <li>●住宅が増えているエリアの方針見直し                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・既に住宅が建っているエリアと、田んぼの多いエリアで今後の方針を分けては。</li> <li>・子どもが減っている地域があるため、住宅を増やしてほしい。</li> </ul> </li> <li>●産業用地の活用                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区内の低未利用地（工業系用途）をどのような方向に活用していくかを検討してほしい。</li> </ul> </li> <li>●都市計画道路の見直し                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・環状一号線（北基地の東側）の整備の実現性は低いのでは。</li> </ul> </li> <li>●高齢者が利用しやすいバスの循環ルートの導入                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者向けに運賃が安く、循環ルートを走るコミュニティバスが必要。</li> </ul> </li> <li>●利用目的のある公園の整備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しくつくる際は、公園らしい公園にする必要がある。</li> </ul> </li> </ul>
特徴あるまちづくりに向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>①水辺を活用したまちづくり （港の周辺に発達した旧市街地や集落地）</li> <li>②本市を支える産業基盤の充実 （臨海部の工業地帯の産業基盤の強化や充実）</li> <li>③市街地環境の改善と農地との共存 （地域の歴史性を踏まえた市街地基盤の改善、都市機能の強化、秩序ある土地利用、営農環境の保全、市街化調整区域の環境維持など）</li> <li>④広域拠点としての市街地形成 （防府駅みなとぐちの拠点性）</li> </ul>	
まちづくりの方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>①土地利用に関する方針                             <ul style="list-style-type: none"> <li>■商業地（防府駅周辺、幹線道路沿道）</li> <li>■住宅地（旧市街地、周辺の住宅地）</li> <li>■産業（産業基盤）</li> <li>■農地（農業基盤）</li> <li>■自然環境・景観・レクリエーション</li> </ul> </li> <li>②施設整備に関する方針                             <ul style="list-style-type: none"> <li>■道路・交通</li> <li>■公園・緑地</li> <li>■河川・下水道</li> </ul> </li> <li>③地域環境の形成に関する方針                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史・文化を活かした個性あるまちづくりを進める</li> <li>・自然を守るまちづくり</li> <li>・海に近い地域の特性を活かしたまちづくりを進める</li> <li>・てんじんぐちと連携した魅力ある市街地をつくる</li> <li>・災害に強く安全で安心して暮らせるまちをつくる</li> </ul> </li> </ul>	



# 防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【南部地域】

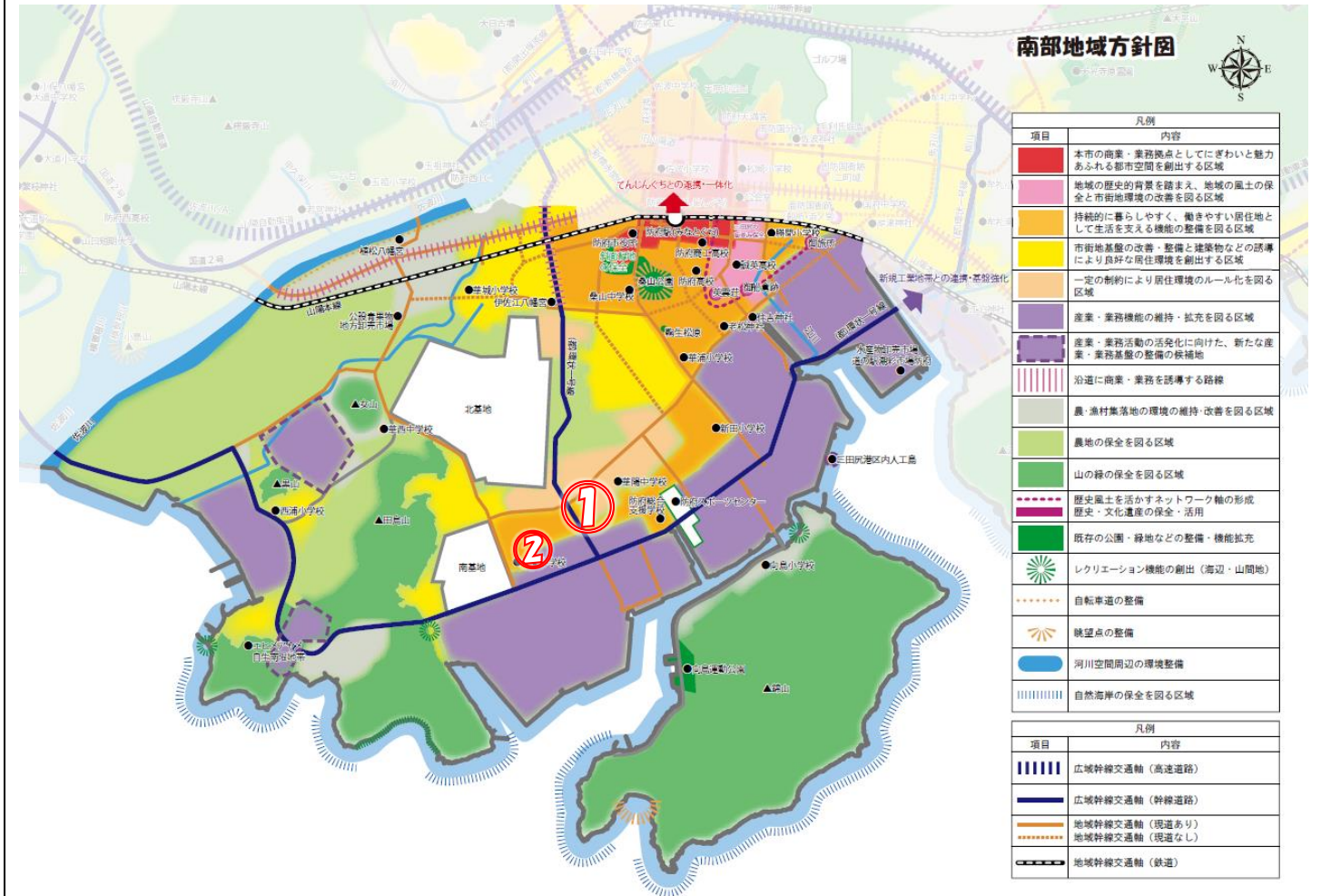
## 【地域の拠点の候補】

### ①華陽中学校周辺

・若い世代の住宅の増加が見られ、交通の便もよいため、地域の拠点にしたい。

### ②中関小学校～中関公民館付近

・もう少し賑わいがあると良い。



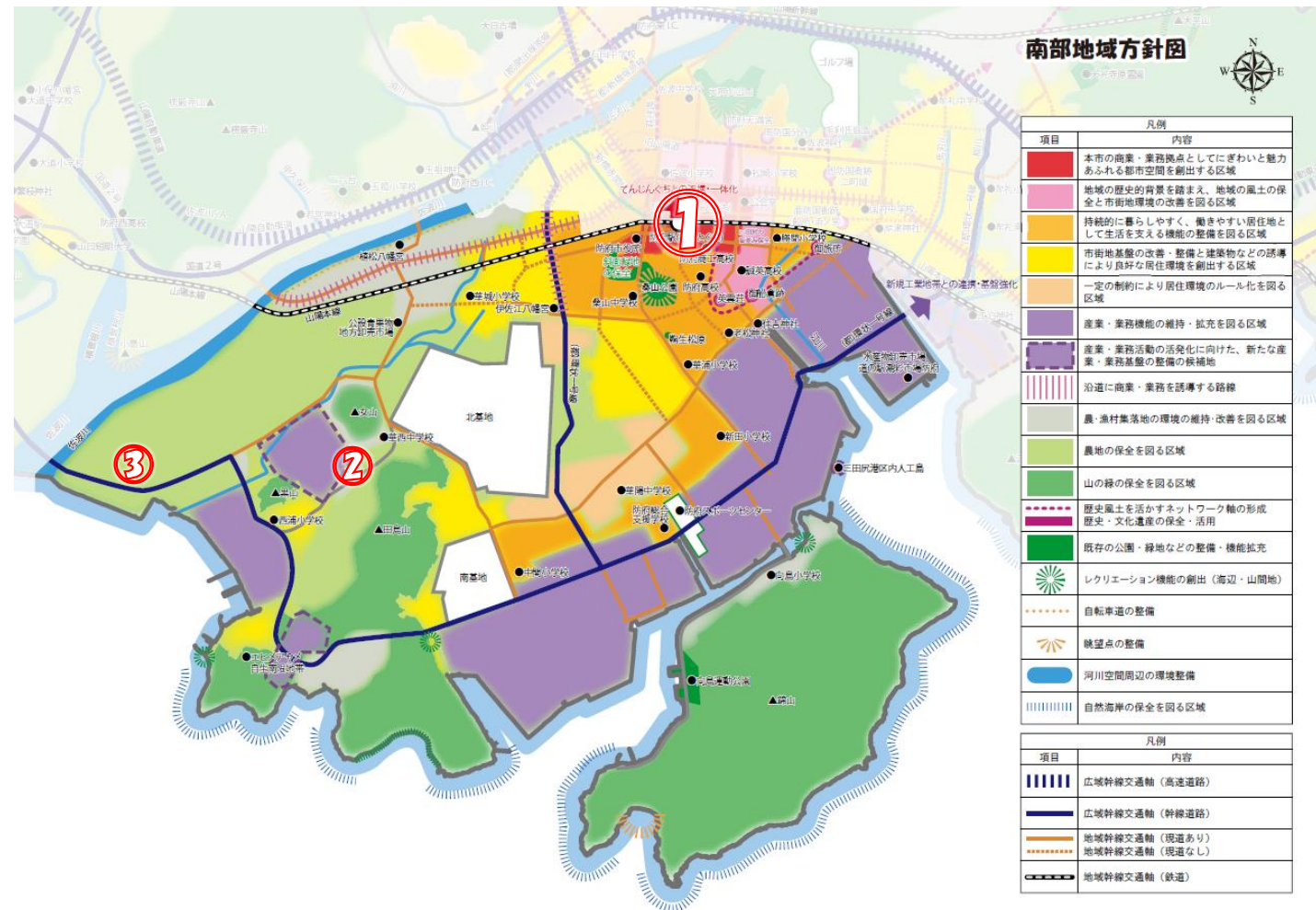


# 防府市都市計画マスタープラン 地域別ワークショップ【南部地域】

まちづくりの課題		ワークショップでの意見 【西浦】
1 人口・世帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>○既成市街地や集落地における人口の定住化</li> <li>○周辺地域における人口・世帯の増加への対応</li> </ul>	<p><b>【人口・世帯】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・このままでは、西浦地区の人口は将来大きく減少する。</li> <li>・小学生が減っている。</li> </ul> <p><b>【商業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近くに生活利便施設がない。</li> <li>・買い物は車で行く。車に依存した生活になっている。</li> <li>・日常的な生鮮食料品などの購入には、旧2号または県道中関港新田線沿道の店を利用する。</li> </ul> <p><b>【農業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・井非田地区の農地では、作物を作らなくなってきたため、開発した方がいいかもしれない（北側に隣接する農地は優良農地）。</li> <li>・佐波川沿いの農地は営農環境が維持されている。</li> </ul> <p><b>【居住地】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西浦の既存市街地には新しく住宅を建てる場所がない。市の中心部には空地がある。</li> <li>・空き家が増えている。</li> <li>・西園の住宅団地には、まだ100戸くらい増やせる空き区画がある。</li> </ul> <p><b>【公園】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農村公園は使われていない。</li> <li>・子どもたちは小学校のグラウンドで遊んでいる様子。</li> <li>・公園が必要かどうか分からない。</li> </ul> <p><b>【道路】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存の市街地には、道路幅員が狭いところがある。幅員を5mにしたい。</li> </ul> <p><b>【交通】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスは2時間に1本くらいしかないため、全く使えない。</li> </ul> <p><b>【防災】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・干拓農地は津波被害の恐れがある。</li> </ul> <p><b>【歴史・文化】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防府市は歴史資料が非常に多いが活用されていない。</li> </ul>
2 産業環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>○三田尻港区内の人工島計画の推進や新たな産業・業務地の形成による物流機能の強化や道路環境の充実による周辺地域との連携の強化</li> </ul>	
3 市街地環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>①旧市街地・集落地における居住環境の改善 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地基盤の整備による居住環境の改善と防災機能の強化</li> </ul> </li> <li>②防府駅みなとぐちの活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・防府駅てんじんぐちと一体となった、魅力ある商業・業務空間の形成</li> </ul> </li> <li>③周辺地域における市街地形成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活基盤の整備と建築物などの適切な誘導による居住環境の改善</li> <li>・新規の開発区域における先行的な基盤整備による新たな居住空間の創出</li> </ul> </li> <li>④歴史性を認識したまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に築かれてきた風土や歴史性を踏まえた個性ある市街地環境の形成</li> </ul> </li> <li>⑤公園など公共空地の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・人々の生活にゆとりと安心を与える公園・緑地の整備</li> </ul> </li> </ul>	

# 防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【南部地域】

まちづくりの方針（案）		ワークショップでの意見【西浦】
まちづくりの目標	港を活かし産業空間と共存する魅力ある地域づくり	<p>●住宅地の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>方針図にある黒山東側の「産業・業務活動の活性化に向けた、新たな産業・業務基盤の整備の候補地」の部分は、住宅地にした方がよい。</li> <li>中浦の「産業・業務基盤の整備の候補地」については、山を造成するのか。</li> </ul> <p>●交通軸について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>西浦小学校から華西中学校に至る広幅員の既存道路があるため、地域幹線交通軸に位置付けた方がよい。</li> </ul> <p>●まちづくりの目標について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>西浦地区とは多少合わないが、案のとおりで特に問題ない。</li> </ul> <p>【地域の拠点の候補】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>市の拠点は防府駅周辺</li> <li>西浦地区では公民館付近</li> <li>津波の恐れがある地区に津波避難タワーがほしい</li> </ol>
特徴あるまちづくりに向けて	<p>①水辺を活用したまちづくり (港の周辺に発達した旧市街地や集落地)</p> <p>②本市を支える産業基盤の充実 (臨海部の工業地帯の産業基盤の強化や充実)</p> <p>③市街地環境の改善と農地との共存 (地域の歴史性を踏まえた市街地基盤の改善、都市機能の強化、秩序ある土地利用、営農環境の保全、市街化調整区域の環境維持など)</p> <p>④広域拠点としての市街地形成 (防府駅みなとぐちの拠点性)</p>	
まちづくりの方針	<p>①土地利用に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■商業地（防府駅周辺、幹線道路沿道）</li> <li>■住宅地（旧市街地、周辺の住宅地）</li> <li>■産業（産業基盤）</li> <li>■農地（農業基盤）</li> <li>■自然環境・景観・レクリエーション</li> </ul> <p>②施設整備に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■道路・交通</li> <li>■公園・緑地</li> <li>■河川・下水道</li> </ul> <p>③地域環境の形成に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史・文化を活かした個性あるまちづくりを進める</li> <li>・自然を守るまちづくり</li> <li>・海に近い地域の特性を活かしたまちづくりを進める</li> <li>・てんじんぐちと連携した魅力ある市街地をつくる</li> <li>・災害に強く安全で安心して暮らせるまちをつくる</li> </ul>	



# 防府市都市計画マスタープラン 地域別ワークショップ【南部地域】

まちづくりの課題		ワークショップでの意見 【華城】
1 人口・世帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>○既成市街地や集落地における人口の定住化</li> <li>○周辺地域における人口・世帯の増加への対応</li> </ul>	<p><b>【商業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スーパーや病院などがあり、生活に不便はない。</li> <li>・桑南、華園町にスーパーやドラッグストアができ、そこへ買い物に行く機会が多い。</li> </ul> <p><b>【農業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業離れが原因で土地利用の混乱が起きている。</li> <li>・農業で生計が立てられるような地域づくりや昔の里山の復活などを行っては、それによってコミュニティも安定するのでは。</li> </ul> <p><b>【居住地】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・華城地区は住みやすい。土地が平らで、地域の目が行き届き、静かな環境がある。</li> <li>・働き手に多く住んでもらい、活気ある地域づくりができる場所なのでは。</li> <li>・市街化区域と市街化調整区域の境界付近の土地利用が混乱している。</li> <li>・自治会の区域が入り組んでおり分かりにくい。</li> <li>・20戸のアパートが建ち、コミュニティが混乱している地区もみられる。</li> </ul> <p><b>【道路】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松崎植松線ができたが、先の大林寺伊佐江線が繋がらない。</li> <li>・旧2号に出る車が華城小学校の前を通るため、子どもが通る際に危ない。 (また、道路ができたときの地図がないため、小学校の危険マップが作れない。)</li> <li>・住宅地内の道路が狭く、曲がりくねっている。子どもの通学時などが危ない。</li> </ul> <p><b>【公園】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの遊ぶ場所が少ない(今は家でゲームをすることが多いのか…)。</li> <li>・晒石公園は比較的に子どもがよく遊んでいる。</li> <li>・清水川公園は野球ができるため子どもが多い。</li> <li>・子どもがのびのびと遊べる広い公園が必要。</li> </ul> <p><b>【防災】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水害などの防災面に少し不安がある。</li> <li>・ずっと前に改良区で水路整備をした。住民で川さらいもしているが、護岸の腐食などがあり改善が必要。</li> </ul>
2 産業環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>○三田尻港区内の人工島計画の推進や新たな産業・業務地の形成による物流機能の強化や道路環境の充実による周辺地域との連携の強化</li> </ul>	
3 市街地環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>①旧市街地・集落地における居住環境の改善 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地基盤の整備による居住環境の改善と防災機能の強化</li> </ul> </li> <li>②防府駅みなとぐちの活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・防府駅てんじんぐちと一体となった、魅力ある商業・業務空間の形成</li> </ul> </li> <li>③周辺地域における市街地形成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活基盤の整備と建築物などの適切な誘導による居住環境の改善</li> <li>・新規の開発区域における先行的な基盤整備による新たな居住空間の創出</li> </ul> </li> <li>④歴史性を認識したまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に築かれてきた風土や歴史性を踏まえた個性ある市街地環境の形成</li> </ul> </li> <li>⑤公園など公共空地の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・人々の生活にゆとりと安心を与える公園・緑地の整備</li> </ul> </li> </ul>	



# 防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【南部地域】

まちづくりの方針（案）		ワークショップでの意見【華城】																																																		
まちづくりの目標	港を活かし産業空間と共存する魅力ある地域づくり	<p>【今後のまちづくりに向けて】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 将来を見越した土地利用のルールづくりを                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・無計画な開発はやめるべき。対策は、早めに行う必要がある。</li> <li>・100年先など長期的なビジョンの計画を作り、まちづくりを進める必要がある。</li> </ul> </li> <li>● 様々な工夫によって公園を確保していく                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・これからは土地を買って大規模な公園を整備するのは難しいだろうから、様々な工夫で公園を確保していくことが望まれる（例えば、西植松農村公園はため池を公園にして整備した）。</li> <li>案：自衛隊の航空路周辺の制限がかかる土地を活用する（借地で公園をつくる）</li> </ul> </li> <li>● 暮らしの基盤を整えて、働き手に選ばれるまちに                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・水路や生活道路の安全性、暮らしやすさなどを高めていく必要がある。</li> <li>・歩いて買い物に行けるように、歩きやすい歩道整備をしてほしい。</li> </ul> </li> </ul> <p>【地域の拠点の候補】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 華城小学校と華城公民館のあたり                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・JAの跡地を市で取得して、コミュニティの拠点や災害時の避難場所にしたい。</li> </ul> </li> </ul>																																																		
特徴あるまちづくりに向けて	<p>① 水辺を活用したまちづくり （港の周辺に発達した旧市街地や集落地）</p> <p>② 本市を支える産業基盤の充実 （臨海部の工業地帯の産業基盤の強化や充実）</p> <p>③ 市街地環境の改善と農地との共存 （地域の歴史性を踏まえた市街地基盤の改善、都市機能の強化、秩序ある土地利用、営農環境の保全、市街化調整区域の環境維持など）</p> <p>④ 広域拠点としての市街地形成 （防府駅みなとぐちの拠点性）</p>																																																			
	<p>① 土地利用に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 商業地（防府駅周辺、幹線道路沿道）</li> <li>■ 住宅地（旧市街地、周辺の住宅地）</li> <li>■ 産業（産業基盤）</li> <li>■ 農地（農業基盤）</li> <li>■ 自然環境・景観・レクリエーション</li> </ul> <p>② 施設整備に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 道路・交通</li> <li>■ 公園・緑地</li> <li>■ 河川・下水道</li> </ul> <p>③ 地域環境の形成に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史・文化を活かした個性あるまちづくりを進める</li> <li>・自然を守るまちづくり</li> <li>・海に近い地域の特性を活かしたまちづくりを進める</li> <li>・てんじんぐちと連携した魅力ある市街地をつくる</li> <li>・災害に強く安全で安心して暮らせるまちをつくる</li> </ul>																																																			
	まちづくりの方針	<p>南部地域方針図</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>（赤）</td> <td>本市の商業・業務拠点としてにぎわいと魅力あふれる都市空間を創出する区域</td> </tr> <tr> <td>（黄）</td> <td>地域の歴史的背景を踏まえ、地域の風土の保全と市街地環境の改善を図る区域</td> </tr> <tr> <td>（橙）</td> <td>持続的に暮らしやすく、働きやすい居住域として生活を支える機能の整備を図る区域</td> </tr> <tr> <td>（黄緑）</td> <td>市街地基盤の改善、整備と建築物などの誘導により良好な居住環境を創出する区域</td> </tr> <tr> <td>（黄）</td> <td>一定の制約により居住環境のルール化を図る区域</td> </tr> <tr> <td>（紫）</td> <td>産業・業務機能の維持・拡充を図る区域</td> </tr> <tr> <td>（紫）</td> <td>産業・業務活動の活性化に向けた、新たな産業・業務基盤の整備の候補地</td> </tr> <tr> <td>（白線）</td> <td>沿道に商業・業務を誘導する路線</td> </tr> <tr> <td>（緑）</td> <td>農・漁村集落地の環境の維持・改善を図る区域</td> </tr> <tr> <td>（緑）</td> <td>農地の保全を図る区域</td> </tr> <tr> <td>（緑）</td> <td>山の緑の保全を図る区域</td> </tr> <tr> <td>（紫線）</td> <td>歴史風土を活かすネットワーク軸の形成 歴史・文化遺産の保全・活用</td> </tr> <tr> <td>（緑）</td> <td>既存の公園・緑地などの整備・機能拡充</td> </tr> <tr> <td>（緑）</td> <td>レクリエーション機能の創出（海辺・山間地）</td> </tr> <tr> <td>（点線）</td> <td>自転車道の整備</td> </tr> <tr> <td>（点線）</td> <td>眺望点の整備</td> </tr> <tr> <td>（青）</td> <td>河川空間周辺の環境整備</td> </tr> <tr> <td>（点線）</td> <td>自然海岸の保全を図る区域</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>（点線）</td> <td>広域幹線交通軸（高速道路）</td> </tr> <tr> <td>（点線）</td> <td>広域幹線交通軸（幹線道路）</td> </tr> <tr> <td>（点線）</td> <td>地域幹線交通軸（現道あり）</td> </tr> <tr> <td>（点線）</td> <td>地域幹線交通軸（現道なし）</td> </tr> <tr> <td>（点線）</td> <td>地域幹線交通軸（鉄道）</td> </tr> </tbody> </table>	項目	内容	（赤）	本市の商業・業務拠点としてにぎわいと魅力あふれる都市空間を創出する区域	（黄）	地域の歴史的背景を踏まえ、地域の風土の保全と市街地環境の改善を図る区域	（橙）	持続的に暮らしやすく、働きやすい居住域として生活を支える機能の整備を図る区域	（黄緑）	市街地基盤の改善、整備と建築物などの誘導により良好な居住環境を創出する区域	（黄）	一定の制約により居住環境のルール化を図る区域	（紫）	産業・業務機能の維持・拡充を図る区域	（紫）	産業・業務活動の活性化に向けた、新たな産業・業務基盤の整備の候補地	（白線）	沿道に商業・業務を誘導する路線	（緑）	農・漁村集落地の環境の維持・改善を図る区域	（緑）	農地の保全を図る区域	（緑）	山の緑の保全を図る区域	（紫線）	歴史風土を活かすネットワーク軸の形成 歴史・文化遺産の保全・活用	（緑）	既存の公園・緑地などの整備・機能拡充	（緑）	レクリエーション機能の創出（海辺・山間地）	（点線）	自転車道の整備	（点線）	眺望点の整備	（青）	河川空間周辺の環境整備	（点線）	自然海岸の保全を図る区域	項目	内容	（点線）	広域幹線交通軸（高速道路）	（点線）	広域幹線交通軸（幹線道路）	（点線）	地域幹線交通軸（現道あり）	（点線）	地域幹線交通軸（現道なし）	（点線）	地域幹線交通軸（鉄道）
項目	内容																																																			
（赤）	本市の商業・業務拠点としてにぎわいと魅力あふれる都市空間を創出する区域																																																			
（黄）	地域の歴史的背景を踏まえ、地域の風土の保全と市街地環境の改善を図る区域																																																			
（橙）	持続的に暮らしやすく、働きやすい居住域として生活を支える機能の整備を図る区域																																																			
（黄緑）	市街地基盤の改善、整備と建築物などの誘導により良好な居住環境を創出する区域																																																			
（黄）	一定の制約により居住環境のルール化を図る区域																																																			
（紫）	産業・業務機能の維持・拡充を図る区域																																																			
（紫）	産業・業務活動の活性化に向けた、新たな産業・業務基盤の整備の候補地																																																			
（白線）	沿道に商業・業務を誘導する路線																																																			
（緑）	農・漁村集落地の環境の維持・改善を図る区域																																																			
（緑）	農地の保全を図る区域																																																			
（緑）	山の緑の保全を図る区域																																																			
（紫線）	歴史風土を活かすネットワーク軸の形成 歴史・文化遺産の保全・活用																																																			
（緑）	既存の公園・緑地などの整備・機能拡充																																																			
（緑）	レクリエーション機能の創出（海辺・山間地）																																																			
（点線）	自転車道の整備																																																			
（点線）	眺望点の整備																																																			
（青）	河川空間周辺の環境整備																																																			
（点線）	自然海岸の保全を図る区域																																																			
項目	内容																																																			
（点線）	広域幹線交通軸（高速道路）																																																			
（点線）	広域幹線交通軸（幹線道路）																																																			
（点線）	地域幹線交通軸（現道あり）																																																			
（点線）	地域幹線交通軸（現道なし）																																																			
（点線）	地域幹線交通軸（鉄道）																																																			

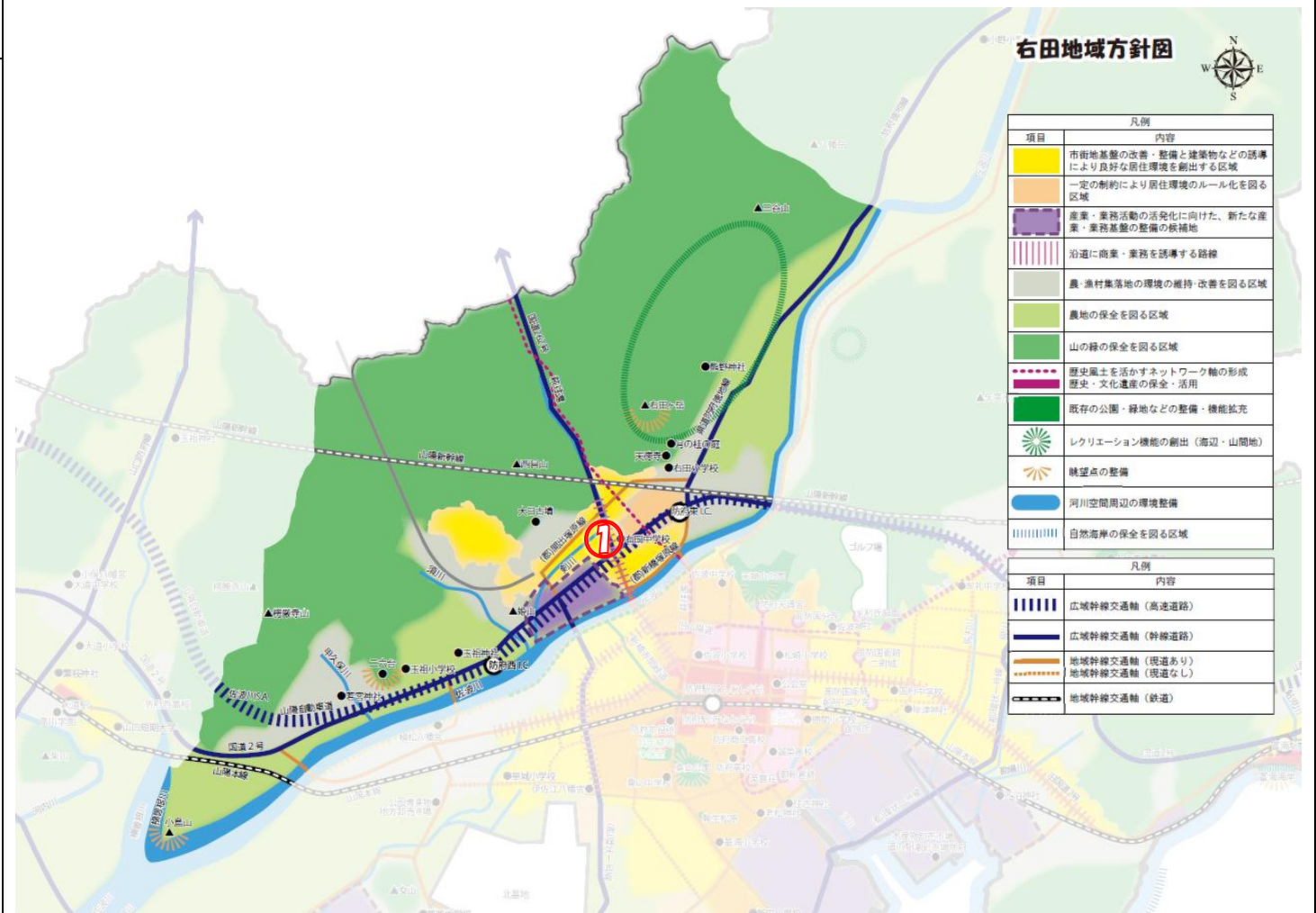


# 防府市都市計画マスタープラン 地域別ワークショップ【右田地域】

まちづくりの課題		ワークショップでの意見 【右田】
1 人口・世帯	○人口・世帯数の増加による市街化の進展	<p><b>【人口・世帯】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが大きくなったときに、近所に家を建てることがない。</li> <li>・不便な地域なので、子どもが大きくなると都会に出てしまい、帰ってこない。</li> <li>・新しく家を建てた人の中には、自治会に入っていない人もいる。</li> <li>・市街化調整区域でも、農業振興地域以外では新築が増えているところもある。</li> <li>・ICの近くで開発が進んでいる区域がある。</li> <li>・アパートが建ち、世帯数は増えている。</li> <li>・右田小学校区は子どもが増えてにぎやかになってきた。</li> <li>・一時的に若い世代が入ってきて人口が増えても、また20～30年たてば高齢化が問題になるのではないか。</li> </ul> <p><b>【商業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンビニが近くにない。</li> <li>・小野地域の方から、「小野にはコンビニがないため、右田地域にコンビニをつくってほしい」という話を聞いたことがある。</li> <li>・地域内に食事ができる場所がない。</li> <li>・スーパーに歩いていけない高齢者は訪問販売を利用している。</li> </ul> <p><b>【居住地】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・隣の宅地を買い取って宅地を拡げている方がいる。</li> <li>・空き家が増えている。</li> </ul> <p><b>【公園】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが遊べる公園やスポーツができる広めの公園がない。</li> <li>・山の麓に広場があるが、利用されていない。</li> <li>・夏祭りも民間企業の駐車場を借りて行っている。</li> <li>・市の担当者からは土地を提供（寄付）してもらえれば、公園として整備できると言われたことがあるが、地域内には公園用地として提供できるような土地がない。</li> </ul> <p><b>【交通】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車を使って暮らすには便利な地域である。</li> <li>・車を使えば周辺の都市にもアクセスしやすい。</li> <li>・防府駅前や総合医療センターに向かうバスがあるが、本数は少ない（午前は1時間あたり1本、午後は2本程度）。</li> </ul> <p><b>【レクリエーション】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方が大人数で集まれるのは中学校の体育館や運動場。</li> <li>・地域で中学校の体育館を利用できるのは、土日に限定されている。</li> </ul> <p><b>【防犯】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交差点と交差点の間に街灯がなく、暗い。</li> <li>・通学路にも街灯がなく、小学生や部活帰りの中学生にとって安全な地域と言えない。</li> <li>・昔は夜間照明が稲の生育に影響を与えていたが、今はLEDがある。</li> <li>・家の前に街灯があると眠れなくて嫌がる人もいるが、自分は安全のため自宅前に街灯を設置している。</li> </ul> <p><b>【防災】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に自主防災組織はあるが、安全な避難場所がない。</li> <li>・避難場所に指定されている場所はあるが、浸水の恐れのある場所である。</li> <li>・公民館では、住民全員を受け入れられないという問題がある。</li> </ul>
2 産業環境	○地域の条件を活かした新たな産業展開	
3 市街地環境	<p><b>①交通条件を活かした地域整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産業基盤の新規整備による産業・業務活動の活発化</li> </ul> <p><b>②道路整備の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域内の幹線道路などの整備促進による交通流動の円滑化</li> </ul> <p><b>③市街地整備の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地基盤の整備による良好な居住空間の創出</li> </ul> <p><b>④地域風土の保全・創出</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域を形づくる自然や歴史的文化遺産などを守り、活かすことによる地域固有の風土の保全と創出</li> </ul>	

# 防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【右田地域】

まちづくりの方針（案）		ワークショップでの意見【右田】
まちづくりの目標	交通拠点機能を活かし新たな産業と共存する地域づくり	<p>●地域コミュニティを活性化する公園の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域住民同士で活発にコミュニケーションを取れる場所として、公園が必要。 （例えば、地域のお祭りや、ちょっとした地域の運動会ができる公園、子どもが学校から帰って、友達同士で集まって遊べる公園）</li> </ul> <p>●既存の公共施設の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>将来、学校の空き教室を活用できるかもしれない。</li> <li>中学校のグラウンドに夜間照明設備を付ければ、夕方以降に地域の活動が行える。</li> <li>このような工夫で地域の活動が今よりも増えれば、地域内のコミュニケーションが活発になる。</li> </ul> <p>●交通利便性を向上する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域を巡回するコミュニティバスやデマンドバスがあると良い。</li> </ul> <p>●浸水対策が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指定避難場所に浸水の恐れがある等、水害に対する早急な防災対策が望まれる。</li> <li>高速道路に階段を取り付けて水害時に車を止めて避難できるようにしてはどうか。</li> </ul> <p>【地域の拠点の候補】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○右田公民館の周辺                     <ul style="list-style-type: none"> <li>公民館周辺に郵便局や農協があり、便利で人が集まる場所になっている。</li> <li>右田中学校や交番も近くにある。</li> </ul> </li> </ul>
特徴あるまちづくりに向けて	<p>①新たな産業空間の創出 （広域的な交通の利便性を活かした産業基盤の整備）</p> <p>②質の高い居住空間の創出 （住宅団地における良好な居住環境の保全、市街地における居住環境の改善）</p> <p>③農村集落地における生活空間の改善 （農村集落地の生活環境の改善）</p> <p>④自然環境と地域風土の保全 （山々や河川の保全、自然に配慮した周辺環境の整備、歴史的文化遺産や社寺の保全）</p>	
まちづくりの方針	<p>①土地利用に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■商業地（幹線道路沿道）</li> <li>■住宅地（住宅団地、農村集落地）</li> <li>■産業（産業基盤）</li> <li>■農地（農業基盤）</li> <li>■自然環境・景観・レクリエーション</li> </ul> <p>②施設整備に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■道路・交通</li> <li>■公園・緑地</li> <li>■河川・下水道</li> </ul> <p>③地域環境の形成に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源を守り活かしたまちづくりを進める</li> <li>・自然を守るまちづくり</li> <li>・災害に強く安全で安心して暮らせるまちをつくる</li> </ul>	



# 防府市都市計画マスタープラン 地域別ワークショップ【右田地域】

まちづくりの課題		ワークショップでの意見 【玉祖】
1 人口・世帯	○人口・世帯数の増加による市街化の進展	<p><b>【人口・世帯】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・江良地区にいる小学生は全学年合わせて8名で、高齢者が多い。</li> <li>・江良地区の独居高齢者は10名、75歳以上の方は50名いる。</li> <li>・若宮地区は子どもが少ない。</li> <li>・自由が丘地区はバブル期に造成されたもので、若い世帯も多い。</li> </ul> <p><b>【居住地】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若宮地区はコミュニティが良好で、住民同士の距離は近い。</li> <li>・自由が丘地区は近所付き合いが希薄で、自治会のイベントを開催しても人が集まらない。また、健康ランドが無くなったことで人が集まる場所がない。</li> </ul> <p><b>【公園】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自由が丘地区にある公園は遊具もあり、環境は良い。</li> </ul> <p><b>【道路】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年できた大崎橋の交通利便性への影響は大きい。</li> <li>・一時停止の標識が消えており、危険な箇所がある（今井商店の前）。</li> <li>・明照寺前の分岐は曲がりにくい。</li> </ul> <p><b>【交通】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自家用車で移動する人が多く、バスの利用客は少ない。</li> </ul> <p><b>【景観】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐波川の左岸にはツツジが植えられており、対岸から見る景色は美しい。</li> </ul> <p><b>【防災】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・玉祖小学校への主要な避難経路である郵便局前の道は道幅が狭く、渋滞も多い。災害が起こっても逃げる事ができない。</li> <li>・玉祖福祉センターは建物が小さく、駐車場も少ないため、避難場所としては不適切ではないか。</li> </ul>
2 産業環境	○地域の条件を活かした新たな産業展開	
3 市街地環境	<p><b>①交通条件を活かした地域整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産業基盤の新規整備による産業・業務活動の活発化</li> </ul> <p><b>②道路整備の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域内の幹線道路などの整備促進による交通流動の円滑化</li> </ul> <p><b>③市街地整備の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地基盤の整備による良好な居住空間の創出</li> </ul> <p><b>④地域風土の保全・創出</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域を形づくる自然や歴史的文化遺産などを守り、活かすことによる地域固有の風土の保全と創出</li> </ul>	

防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【右田地域】

まちづくりの方針（案）		ワークショップでの意見 【玉祖】
まちづくりの目標	交通拠点機能を活かし新たな産業と共存する地域づくり	<p>●避難場所や避難経路の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・右田地域には土砂災害や佐波川による水害などの危険性があり、災害対策が必須。</li> <li>・土地はあるため、避難場所にもなるような総合グラウンドをつくってはどうか。</li> <li>・主要な生活道路や災害時の主要な避難路を拡幅整備していく必要がある。</li> </ul> <p>●佐波川の環境を活かした住民の憩いの場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐波川の右岸には彼岸花を植えて、高齢者が散歩を楽しめるような環境を整備してはどうか。</li> <li>・佐波川でヨットやカヌーを楽しめるようにするなど、佐波川の自然環境を活かした地域にしたい。</li> </ul> <p>●農業の担い手の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業振興地域では土地の開発を行えない。若い人へ農地を貸すなどして、担い手を確保する必要がある。</li> </ul>
特徴あるまちづくりに向けて	<p>①新たな産業空間の創出 （広域的な交通の利便性を活かした産業基盤の整備）</p> <p>②質の高い居住空間の創出 （住宅団地における良好な居住環境の保全、市街地における居住環境の改善）</p> <p>③農村集落地における生活空間の改善 （農村集落地の生活環境の改善）</p> <p>④自然環境と地域風土の保全 （山々や河川の保全、自然に配慮した周辺環境の整備、歴史的文化遺産や社寺の保全）</p>	
まちづくりの方針	<p>①土地利用に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■商業地（幹線道路沿道）</li> <li>■住宅地（住宅団地、農村集落地）</li> <li>■産業（産業基盤）</li> <li>■農地（農業基盤）</li> <li>■自然環境・景観・レクリエーション</li> </ul> <p>②施設整備に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■道路・交通</li> <li>■公園・緑地</li> <li>■河川・下水道</li> </ul> <p>③地域環境の形成に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源を守り活かしたまちづくりを進める</li> <li>・自然を守るまちづくり</li> <li>・災害に強く安全で安心して暮らせるまちをつくる</li> </ul>	



【地域の拠点の候補】

①自由が丘の健康ランド跡地

・人口が多い自由が丘地区内に、人が集まれるような拠点ができると良い。

②大崎橋の周辺

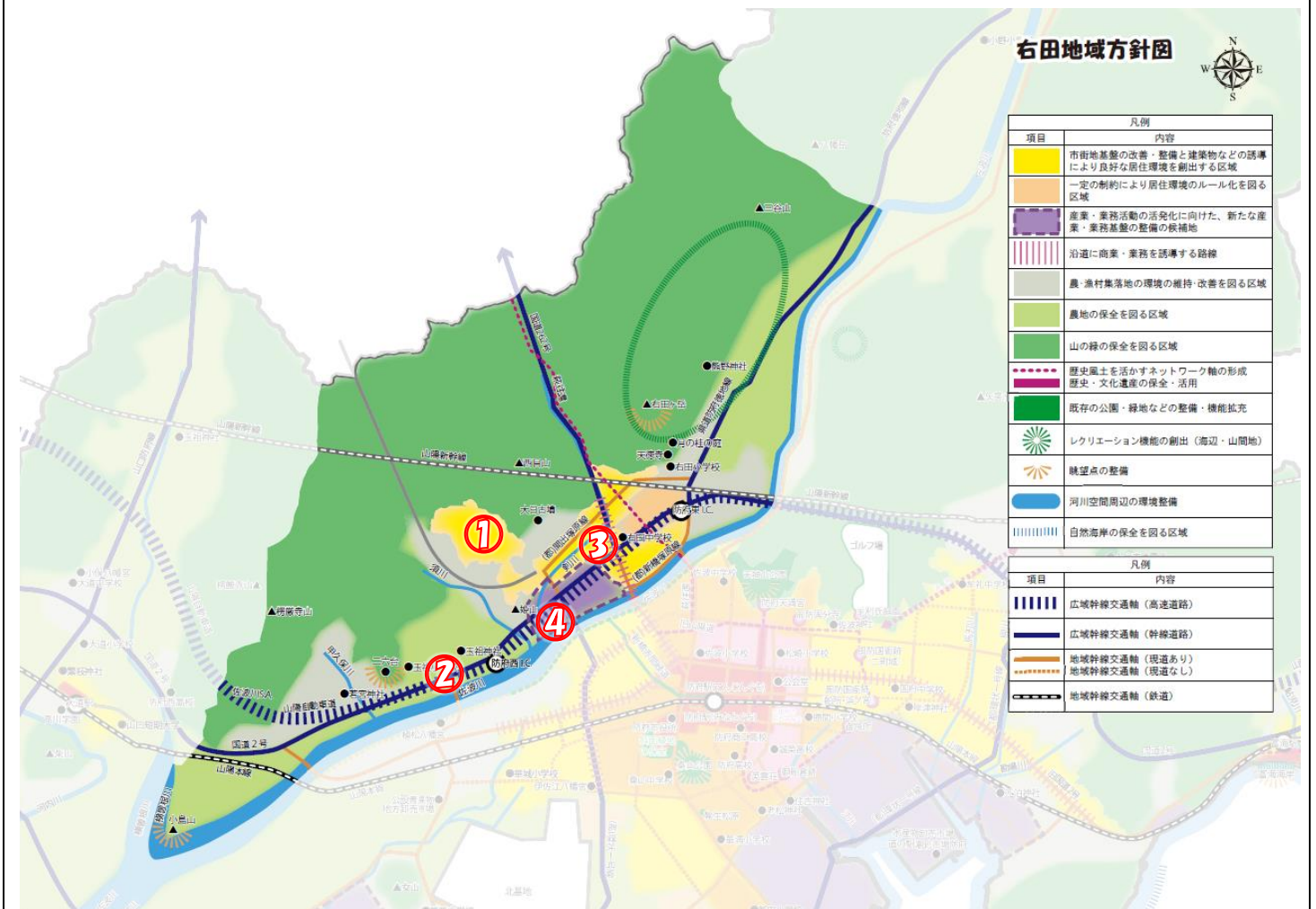
・大崎橋が出来たことによる交通利便性を活かし、玉祖地区の拠点となってほしい。

③右田公民館周辺

・右田公民館があり、ユアーズバリューなどの商業施設も集積しているため、右田地域の拠点なのでは。

④総合医療センターの南側辺り

・避難場所としての総合グラウンドの候補。



## 防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【富海地域】

まちづくりの課題		ワークショップでの意見 【富海】
1 人口・世帯	○人口の減少と少子高齢化の進展への対応	<p><b>【人口・世帯】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校の人数が少ないが、少ないなりの利点もある。</li> <li>・学校の保護者の役員になるのを避けるために、子どもを私立の中学校に入れる方もいる。</li> </ul> <p><b>【農業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田んぼをされる方が減ってきている。</li> <li>・就農援助を受けて地域外から来られた方が4名いる。</li> <li>・ぶどう農園ではぶどう狩りができる。みかん農園では実施していない（下手にとると枝が痛む）。</li> </ul> <p><b>【居住地】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旧市街は細い道が多く、軽トラックも通れないくらいのところもある。</li> <li>・旧市街は新築がなく、寂れているところもある。</li> <li>・旧街道沿いは車の通行は不便だが、散策路としては良い。</li> <li>・昨年度、自治会で空き家の調査をしたところ、110件程度あった。そのうちの半分程度は管理されていない空き家。</li> <li>・海岸沿いでは、松林と住宅の位置関係が問題になってきている。</li> </ul> <p><b>【生活利便性】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者がアルクの移動販売を利用している。ただし、移動販売はスーパーで買うより割高。</li> <li>・地域内のコンビニがなくなり、不便になった。</li> <li>・農協も今年度いっぱい撤退予定。</li> </ul> <p><b>【道路】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国道2号線から富海に入る道が分かりにくい。</li> <li>・富海のことを知っていただくためにも、入り口をわかりやすくする必要がある。</li> <li>・国道2号線（北東部）が整備されると、眺望が良くなる（海が見える）。</li> </ul> <p><b>【交通】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスは本数が少ないため利用しにくい、防府に行くには電車を使う（防府駅からバスを利用）。</li> <li>・富海駅に近い地域は交通利便性が高い。</li> </ul> <p><b>【レクリエーション】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域内の各イベントのマネジメントを実施中（これまでは各団体が個別に実施してきた。イベントにはストーリーが必要）。</li> </ul>
2 産業環境	○地域の特性を活かした産業の創出	
3 市街地環境	<p><b>①市街地の再生</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活基盤の改善と防災機能の向上による定住の促進</li> <li>・良好な居住空間の創出</li> </ul> <p><b>②富海海岸の保全と利活用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レクリエーション機能の充実によるうるおいのある海辺空間の創造</li> </ul> <p><b>③公共交通機関の連携</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富海駅周辺の利便性の向上と富海海岸との連携の強化</li> </ul> <p><b>④風土の保全</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・培われてきた風土の保全</li> </ul>	

防府市都市計画マスタープラン 地域別ワークショップ【富海地域】

まちづくりの方針（案）		ワークショップでの意見 【富海】
まちづくりの目標	海辺を活かすおいとやすらぎのある地域づくり	<p>●地域でつくる地域のビジョンが必要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のビジョンを地域でまとめていくことが必要。</li> <li>・将来の富海を担う、40～50歳代の若い世代も会議に参加してもらえると良い。自治会長のアシスタント的に関わっていけると良いのでは。</li> </ul> <p>●学校の利活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度から小中一貫校になる。学校の校舎の使わない部分を、別の用途で使えると良い。</li> <li>・藍染の製品を販売できる場所ができるとう良い。</li> <li>・藍染製品は高価であるため、プロポーショナルが必要。地元の方に向けて手頃な価格の製品があると良いかもしれない。育友会のバザーで販売するのも良いのでは。</li> </ul> <p>●富海海岸の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通して海に来てもらえると良い。</li> <li>・駐車場の整備が必要。</li> </ul> <p>●下水道の整備に伴う地域の環境改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道が整備されたことにより、来年、富海駅のトイレがきれいになる。</li> <li>・延伸されると、海ももう少しきれいになるのでは。</li> </ul>
特徴あるまちづくりに向けて	<p>①富海海岸の利活用 （自然環境の保全、レクリエーション活動の場、子どもたちの自然学習の場など）</p> <p>②地域の特性を活かした居住環境の創造 （砂浜海岸や山々に囲まれた地形、穏やかな気候、旧山陽道沿いの歴史的・文化的資源、中心部とおもむきの異なる自然などを活かした居住環境の創造）</p>	
まちづくりの方針	<p>①土地利用に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■商業地（富海駅周辺、幹線道路沿道）</li> <li>■住宅地（農・漁業集落）</li> <li>■産業（産業基盤）</li> <li>■農地（農業基盤）</li> <li>■自然環境・景観・レクリエーション</li> </ul>	
	<p>②施設整備に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■道路・交通</li> <li>■公園・緑地</li> <li>■河川・下水道</li> </ul>	
	<p>③地域環境の形成に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の特性を活かしたまちづくりを進める</li> <li>・自然を守るまちづくり</li> <li>・災害に強く安全で安心して暮らせるまちをつくる</li> </ul>	



# 防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【富海地域】

## 【地域の拠点の候補】

### ①農協の辺り

- ・農協、小中学校、郵便局、国津姫神社などが集まっている。
- ・農協撤退後の跡地利用について検討する必要がある。

### ②富海駅周辺

- ・コンビニを誘致したり、駐車場を整備したりして、駅もきれいになると良い。
- ・三國重工業（大道に移転し倉庫利用のみになっている）の土地が地域内外からのアクセスが良いため、活用できると良い。



富海地域方針図



凡例	
項目	内容
	地域の拠点として利便性の高い都市空間を創出する区域
	市街地基盤の改善・整備と建築物などの誘導により良好な居住環境を創出する区域
	沿道に商業・業務を誘導する路線
	農・漁村集落地の環境の維持・改善を図る区域
	農地の保全を図る区域
	山の緑の保全を図る区域
	歴史風土を活かすネットワーク軸の形成 歴史・文化遺産の保全・活用
	レクリエーション機能の創出（海辺・山間地）
	眺望点の整備
	河川空間周辺の環境整備
	自然海岸の保全を図る区域

凡例	
項目	内容
	広域幹線交通軸（高速道路）
	広域幹線交通軸（幹線道路）
	地域幹線交通軸（現道あり）
	地域幹線交通軸（現道なし）
	地域幹線交通軸（鉄道）

防府市都市計画マスタープラン 地域別ワークショップ【大道地域】

まちづくりの課題		ワークショップでの意見 【大道】
1 人口・世帯	○人口減少と高齢化の進展	<p><b>【人口・世帯】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅周辺部の人口は増加傾向にあるが、集落部では減少しており、地域差がある。</li> </ul> <p><b>【商業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大道に住みたいという人は多いが、スーパーが1軒しかない。</li> <li>・人口に対して店舗の数が少ない。</li> <li>・「ふれあいステーションDAIDO」は、地域の外から多くの人を集めている。</li> </ul> <p><b>【農業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担い手が高齢化しており、衰退している。</li> <li>・農業法人化しているところもあるが、駅より南部側は個人経営であり、高齢化していく中でどのように農地を維持していくかが課題。</li> <li>・米の単価が安いいため、次の世代が継がない。</li> </ul> <p><b>【居住地】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街化区域内には更地が少なく、転入を希望する人がいても家やアパートを建てられる場所がない。</li> <li>・大道駅が近く便利なため、駅を利用して他都市へ通学する学生の需要があるのでは。</li> <li>・市街化区域周辺の農地は、大部分で圃場整備が完了しており、そのエリア内の宅地転用は難しい。</li> <li>・地域の中心部南西の道路が狭くて通りにくいため、空き家が増えている様子。</li> <li>・高齢化により資金調達の面などで耐震化が進まず、空き家も増えてきている。</li> </ul> <p><b>【道路】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大道駅南部は道路が分かりにくい。</li> <li>・大道中学校への通学路が狭くて危ない。</li> </ul> <p><b>【交通】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幹線道路が通っており、山口・新山口・宇部方面に行くのに便利。</li> <li>・車が運転できる限りは買い物には不便しない。</li> </ul> <p><b>【レクリエーション】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レクリエーションの場が少ない。</li> <li>・キャンプ場とキャンプ場までの道が整備されていない。</li> </ul> <p><b>【防災】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・圃場整備されていない大道駅の北東側の農地は、津波や増水の恐れがある。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のまとまりがある。</li> <li>・学校と駅があるのが強み。</li> </ul>
2 産業環境	○地域の特性を活用した商業環境の充実と産業の誘導	
3 市街地環境	○集落地の環境保全	

防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【大道地域】

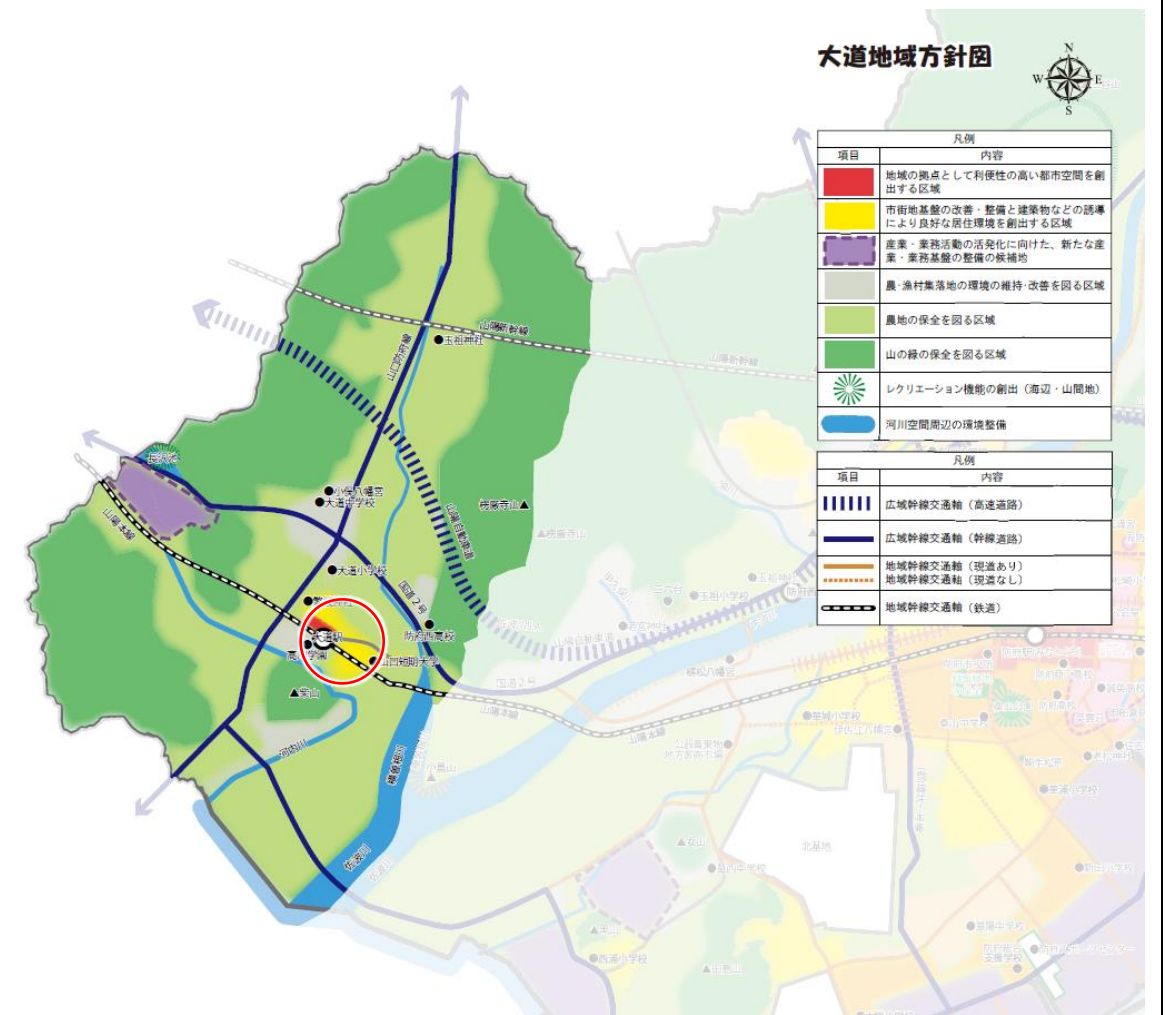
まちづくりの方針（案）		ワークショップでの意見 【大道】
まちづくりの目標	豊かな自然と居住空間が調和する地域づくり	<p>●転入希望者に向けた住宅の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街化区域を農地の一部へ拡張、住宅を建てられるようにしたい。</li> <li>・山口市（鑄銭司）に産業団地が建設される予定。大道にも流通団地をつくと良いのでは。</li> </ul> <p>●農業後継者の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大道地域の大部分を占める農地を今後どのように運用していくかが重要。後継者の確保が必須。</li> </ul> <p>●空き家対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で住むと税金が控除される等の施策があれば、子どもが新築を建てず、戻ってくるかもしれない。</li> </ul> <p>●道路の通行環境の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工場付近の狭い道路（国道2号）を広くしてほしい。</li> <li>・大道駅東側の道路が狭いため、住宅地内の道路を拡幅してほしい。</li> </ul> <p>●佐波川の増水への対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川の近くは増水などの恐れがあるため、避難訓練などを行うべきである。今後、市街化区域を農地へ広げていくことがあるのであれば、住宅の建設と同時に土地の造成などが必要。</li> </ul> <p>●地域資源の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・繁枝神社や玉祖神社、小俣神社の3つの神社、佐野峠などの地域資源を活用したい。例えば柴山（＝旦山）には桜があるが、階段が急で上りにくいため、改善して、桜の名所にするなど。</li> </ul>
特徴あるまちづくりに向けて	<p>①大道駅を中心とした市街地の再構築 （大道駅周辺を中心とする市街地の拠点性）</p> <p>②地域のもつ潜在能力を活かした新たな産業の展開 （地域における産業構造の多様化）</p> <p>③生活空間の改善 （市街地や点在する集落地の身近な道路や公園、排水施設などの整備）</p> <p>④自然環境の保全 （山々、河川、長沢池などの自然環境や自然景観の保全）</p>	
まちづくりの方針	<p>①土地利用に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■商業地（大道駅周辺）</li> <li>■住宅地（大道駅周辺、農村集落地）</li> <li>■産業（産業基盤）</li> <li>■農地（農業基盤）</li> <li>■自然環境・景観・レクリエーション</li> </ul> <p>②施設整備に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■道路・交通</li> <li>■公園・緑地</li> <li>■河川・下水道</li> </ul> <p>③地域環境の形成に関する方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源を守り活かしたまちづくり</li> <li>・にぎわいある地域拠点の演出</li> <li>・自然を守るまちづくり</li> <li>・災害に強く安全で安心して暮らせるまちをつくる</li> </ul>	



【地域の拠点の候補】

○大道駅周辺

- ・今後も人口が増える見込みはあるのでは。
- ・大道駅北東側の農地を市街化し、人口の増加や店舗の誘致を図っては。



## 防府市都市計画マスタープラン更新のための地域別ワークショップ【小野地域】

まちづくりの課題		ワークショップでの意見 【小野】
1 人口・世帯	○高齢化（高齢者世帯の増加）への対応	<p><b>【人口・世帯】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然環境が多く、空気がきれいな地域として有名であったため、移住者もいたが、水害が起きてからは移り住んでくる人が減った。</li> <li>・老後が不安という理由で地域を出て行く人がいる。</li> <li>・人口が少なく、見守りの目も少ないため、子育て環境としての不安があり、地域から出て行く人がいる。</li> <li>・学校の生徒数が少ないため、教育環境として不安であるという理由で地域から出て行く人がいる。</li> <li>・運動会やお祭り際には多くの人が集まるが、日常的には少ない。</li> </ul> <p><b>【商業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・随分前にスーパーがなくなってからは、買い物が不便になった。</li> <li>・移動販売車が定期的に来るが、日用品等のちょっとした買い物に行くには不便である。</li> </ul> <p><b>【産業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・跡取りがいないため、多くの耕作放棄地がある。</li> <li>・木はあるが、それを加工する工場などが少ない（林業を行う環境が整っていない）。</li> </ul> <p><b>【道路】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐波川沿いの自転車道が、一部整備されていないところがある。</li> <li>・佐波川に架かる橋が細く、車が行き違えない。</li> </ul> <p><b>【交通】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの便が悪い。</li> <li>・高齢者は買い物に行くのが大変。</li> </ul> <p><b>【レクリエーション】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水辺の楽校は、遊ぶ環境としては良いが、近くに自動販売機や冷水器が無く、日陰などもないため、夏場は大変。</li> </ul> <p><b>【歴史・文化】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇佐八幡宮など、多くの観光資源があるが活用できていない。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動に若い方の参加が少ない。</li> <li>・小野活性化協議会の存在が地域に知られていない。</li> <li>・奥まった地域は、まちへ出るまでの移動時間が長い。</li> <li>・奥まった地域では子育てと仕事の両立が難しい。</li> </ul>
2 産業環境	○農村の生産環境の保全	
3 市街地環境	○集落地の環境保全	

防府市都市計画マスタープラン 地域別ワークショップ【小野地域】

まちづくりの方針（案）		ワークショップでの意見 【小野】
まちづくりの目標	豊かな自然が息づく地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>●コミュニティバスを導入して高齢者の生活を便利に                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティバスを導入し、高齢者のまちへの移動を楽にしてほしい。</li> </ul> </li> <li>●地域全体で小野の活性化を                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・小野活性化協議会の活動を広める（ホームページは開設済み）。</li> <li>・若い方が積極的に地域活動に参加するようにしたい。</li> </ul> </li> <li>●佐波川沿いを交流の場に                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐波川沿いの自転車道を整備すれば、小野で開催されるイベントに参加しやすくなるのでは。</li> <li>・佐波川沿いをキャンプなどができるように整備してほしい。</li> <li>・水辺の学校に日陰やベンチを設置するなど、休憩できる場所を設けたい。</li> <li>・水辺の学校の近くに自動販売機や冷水器を設置したい。</li> <li>・水辺の学校の設備を整えて、イベント時にも機能させたい。</li> </ul> </li> <li>●地域の資源を活かしたまちづくり                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史資源などをPRして、観光客を増やしたい。</li> <li>・お米がおいしいので、小野ブランドのお米をつくっては（小野小町）。</li> <li>・地域のイベントやお祭りを他の地域へPRする。</li> <li>・昼間地域にいるのは女性が多いため、女性の意見を取り入れたまちづくりを行う必要がある。</li> </ul> </li> <li>●小野の暮らしやすさを他地域へ広める                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の見守り隊をPRし、安全な地域であるということを広める。</li> <li>・砂防ダムが整備されたことを周知して、防災性が向上したことを知ってもらおう。</li> <li>・スポーツ選手のトレーニング場所として佐波川沿いが利用されていることなどもPRする。</li> </ul> </li> <li>●公民館を移設して地域の拠点に                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館を移設し、併せてスーパー（できればコメリ）を建てることで拠点性を持たせたい。</li> </ul> </li> </ul>
特徴あるまちづくりに向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>①秩序ある土地利用の推進 （農地や自然地における保全地域の明確化、集落地などにおける生活環境の改善）</li> <li>②豊かな自然の保全と農地の生産基盤の拡充 （山々や河川などの自然地の保全、優良農地の生産基盤の整備、生産環境の改善）</li> </ul>	
まちづくりの方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>①土地利用に関する方針                             <ul style="list-style-type: none"> <li>■農村集落地</li> <li>■産業・農地（農業基盤）</li> <li>■自然環境・景観・レクリエーション</li> </ul> </li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>②施設整備に関する方針                             <ul style="list-style-type: none"> <li>■道路・交通</li> <li>■公園・緑地</li> <li>■河川・下水道</li> </ul> </li> <li>③地域環境の形成に関する方針                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域における貴重な自然空間の維持保全</li> <li>・佐波川をはじめとする河川の自然環境の維持・保全</li> <li>・治山・治水による自然災害に強いまちづくり</li> <li>・中核農家の育成と経営規模の拡大の支援</li> </ul> </li> </ul>	